

平成16年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

調布市立図書館

R100

古紙配合率10.0%（表紙を除く）再生紙を使用しています

1. 基本方針

図書館は、市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、以下を基本方針とし、これに基づいて図書館の活動を推進するものとする。

- (1) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (2) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (3) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (4) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (5) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

- (1) 平成16年度、福井市立図書館は、市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (2) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (3) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (4) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。
- (5) 市民の生涯にわたって必要とする文化の中心として、図書館の活動を推進するものとする。

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書斎であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成 17 年 1 月 27 日

調布市立図書館

目次

- I 調布市の概況 1
 - 1 人口 1
 - 2 予算及び決算 3
- II 図書館の概況 5
 - 1 重点事業 5
 - 2 日常的事業 6
 - 3 図書館配置図 7
 - 4 施設概況 8
 - 5 各館の概要 10
- III 図書館協議会 15
 - 1 任期 15
 - 2 委員の構成 15
 - 3 会議 15
- IV 図書館活動状況 17
 - 1 利用の状況 17
 - (1) 登録・貸出・返却 17
 - (2) 予約・リクエスト・相互貸借 22
 - (3) 弁償・督促 24
 - (4) 入館者数 25
 - 2 レファレンス・サービス 26
 - (1) レファレンス受付件数 26
 - (2) 電子情報の作成と提供 26
 - (3) ビジネス・仕事支援サービス 28
 - (4) 地域資料 29
 - (5) 映画資料 30
 - 3 子どもへのサービス 31
 - (1) 全館的事業 31
 - (2) 各館の事業 33
 - 4 ハンディキャップサービス 37
 - (1) 音訳サービス 37
 - (2) 点訳サービス 37
 - (3) 大活字本提供サービス 37
 - (4) 宅配サービス 37
 - (5) 子どもへのハンディキャップサービス 37
 - (6) 広報活動 38

(7) その他	38
5 分館におけるサービス	42
(1) 具体的なサービス	42
(2) 分館の課題	42
6 事業	43
(1) 広報活動	43
(2) 読書啓発事業	45
(3) 育成サークル	47
(4) 図書館ボランティア活動	48
(5) 文部科学省委託事業「社会教育活性化21世紀プラン」	49
(6) 市民からの意見	53
7 蔵書の状況	55
(1) 資料選定・収集体制	55
(2) 所蔵資料	55
(3) 蔵書管理・蔵書点検	58
(4) 寄贈・リサイクル	58
V 統計	60
1 図書館活動10年間の推移	60
2 年度別・町別有効登録者数	62
3 年度別・館別有効登録者数	63
4 年度別個人貸出冊数の推移	64
5 年度別蔵書冊数の推移	64
6 予約数の推移	65
7 連絡方法別予約数の推移	65
8 館別 受入冊数(購入・寄贈)・除籍冊数	66
VI 資料	68
1 平成16年度のあゆみ	68
2 職員体制	71
3 年度別職員数の推移	72
4 開館日数と開館時間	73
5 条例・規則	76
◎調布市立図書館条例	76
◎調布市立図書館条例施行規則	77
◎調布市立図書館処務規程	84

I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生しました。

この地域では、多摩川の清流を利用して、昔から布づくりが盛んに行われていました。この布は税である調として、朝廷に納められていました。調布の名称はこのように布の産地であったことと、律令制度による調として布が納められたことに由来します。

調布市は、東京都のほぼ中央、多摩地区の南東に位置し、都心部へ約24kmの距離にあります。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.53km²で、東京都全体の約1%に当たります。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市です。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、神代植物公園北方の台地が海拔56mで最も高く、南の多摩川沿いの染地が海拔24mで最も低くなっています。



位置(市役所)
北緯35度38分 東経139度32分

1 人口

平成17年3月31日現在、調布市には外国人登録を含み、211,752人が住み、人口密度9,835人/km²で過密状態です。増減を見ると、しばらく横ばい状態でしたが、ここ数年は微増の傾向にあります。

平成16年度は転入11,006人、転出8,952人、出生1,748人、死亡1,135人、外国人登録者の22人の増加、その他の増減で結果として前年度と比較して人口は、3,044人の増加をみました。

(1) 過去5年間の人口推移

(人)

年度	男	女	合計
12	101,666	100,272	201,938
13	102,454	101,185	203,639
14	103,504	102,361	205,865
15	104,767	103,941	208,708
16	105,861	105,891	211,752

※数値は、各年度の3月31日現在です。

(2) 町別人口

平成17年3月31日現在 (人)

町名	人口	町名	人口
飛田給	7,458	入間町	7,314
上石原	10,107	仙川町	5,399
富士見町	9,075	緑ヶ丘	7,811
下石原	8,011	野水	117
小島町	8,998	西町	115
布田	12,328	若葉町	6,085
国領町	24,072	調布ヶ丘	9,319
染地	15,642	深大寺元町	4,436
多摩川	12,983	深大寺北町	6,071
佐須町	5,204	深大寺東町	10,280
柴崎	7,602	深大寺南町	3,415
菊野台	7,986	八雲台	2,755
東つつじヶ丘	5,173		
西つつじヶ丘	13,996	合計	211,752

(3) 外国人登録

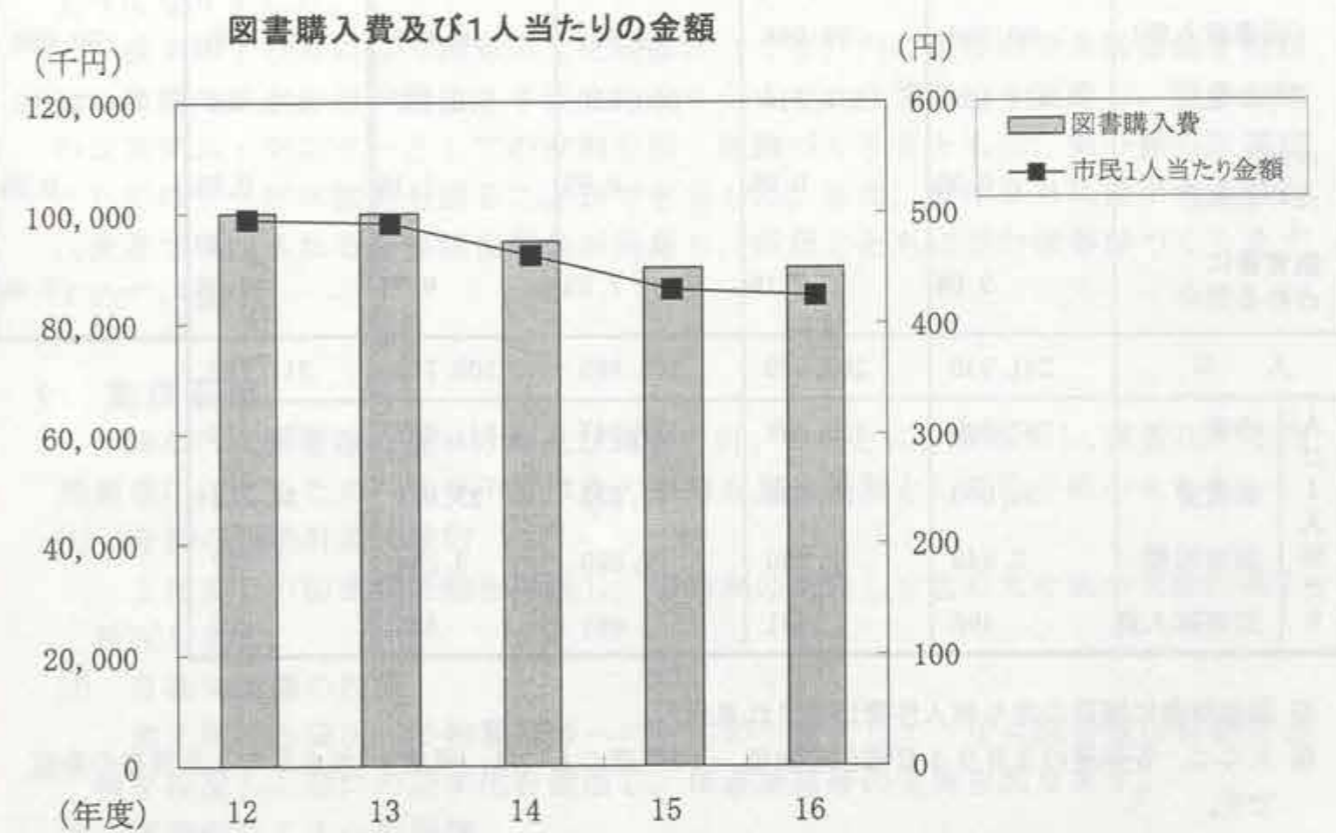
平成17年3月31日現在 (人)

国籍	人口	国籍	人口
朝鮮・韓国	1,191	マレーシア	34
中国	1,182	ベトナム	46
フィリピン	294	スリランカ	29
米国	154	フランス	24
タイ	65	イラン	14
英国	51	ドイツ	12
インドネシア	48	イタリア	6
オーストラリア	36	その他	326
ブラジル	37		
カナダ	47	合計	3,596

2 予算及び決算

図書館費については、平成16年度予算額は585,898千円で、平成15年度に佐須分館の改修工事が終了したこともあり、133,860千円の減となっています。

また、平成17年度の当初予算額は567,159千円で前年度当初予算に比べて18,739千円の減となっています。それは、計画された施設の大規模改修や修繕が一通り終了し、予算に工事費が計上されなかったためです。



項目	年度	12	13	14	15	16
図書購入費 (千円)		99,996	99,998	94,997	90,000	90,000
市民1人当たり金額 (円)		495	491	461	431	425

(1) 年度別決算額の推移

単位：千円

科目	年度	12	13	14	15	16 予算	17当初予算
市費総額		66,051,604	66,895,098	65,268,853	65,051,632	7,072,000	67,080,000
教育費		6,387,348	6,320,468	8,488,169	7,087,536	8,072,231	7,633,982
市費に占める割合		9.7%	9.4%	13.0%	10.9%	11.4%	11.4%
図書館費		574,195	576,308	595,647	685,467	585,898	567,159
（図書購入費）		99,996	99,998	94,997	90,000	90,000	90,000
（その他）		474,199	476,310	500,650	595,467	495,898	477,159
市費に占める割合		0.9%	0.9%	0.9%	1.1%	0.8%	0.8%
教育費に占める割合		9.0%	9.1%	7.0%	9.7%	7.3%	7.4%
人口		201,938	203,639	205,865	208,708	211,752	
人口1人当たり	市費	327,089	328,498	317,047	311,687	333,178	
	教育費	31,630	31,038	41,232	33,959	36,251	
	図書館費	2,843	2,830	2,893	3,284	2,757	
	図書購入費	495	491	461	431	425	

※ 図書館費に職員の給与等的人件費は含まれません。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値。17年度の人口は、平成17年3月31日現在の数値です。

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年6月に中央館を開館して以来、資料の提供と各種事業の実施によって図書館活動の充実を図ってきました。身近な学習活動の場として、分館網の整備に取り組み、人口2万人に1館、半径800mに1館、2つの小学校区に1館の3原則のもと、昭和44年には分館第1号の国領分館を開館しました。以降年次的に分館を開館し、昭和57年、10館目の佐須分館開館により、本市における分館網は所期の目標を達成しました。また、平成3年からは蔵書の電算管理を導入し、平成5年10月、全館オンラインの完成により、カウンター業務を中心に検索・予約・資料提供等、迅速で幅広いサービスが展開できるようになりました。

平成7年10月には「調布市文化会館たづくり」内に現在の中央図書館を開館し、規模の拡大と通年開館、午後8時30分までの夜間開館を実施し、図書館網のシステム・センターとしての役割を担う組織づくりとともに、第一線の図書館としてのサービス拡充も図ることができました。また、同年9月には市民各界の代表者で構成される図書館協議会が発足し、市民とともに歩む図書館づくりをすすめています。

1 重点事業

「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」のもとに、多様化し、高度化する市民要求に応えるため、16年度は次の事業を重点事業として取り組みました。

(1) 今後の活動計画の検討

これまでの図書館活動を総括し、分館網の見直しを含めた今後の活動計画を検討します。

(2) 自動貸出機の設置

増え続ける貸出・予約業務等への対応の一環として、中央図書館に自動貸出機を設置し、窓口の効率化を推進し、相談業務等の充実を図ります。

(3) 図書館セミナーの開催

地域情報化の拠点としての役割を果たすため、「図書館の上手な使い方講座」等の情報リテラシー対策講座の実施や電気通信大学等の他機関と連携して、市民に向けた図書館セミナーを開催します。

(4) 児童向けブックリストの改訂

高い評価を受けている児童向けブックリスト「このほんよんで！」の改訂に着手します。

(5) 録音テープ資料のDAISY化の促進（デジタル化への転換）

ハンディキャップサービスのカセットテープ録音資料のデジタル化への変換作業に着手します。

※DAISY=視覚障がい者のためにスウェーデンで開発されたカセットテープに代わる国際標準規格によるデジタル録音図書で、世界で40ヶ国が参加し、開発しています。

(6) ビジネス・仕事支援の充実

様々な仕事に取り組む社会人に向けた情報提供サービスとして、「官報情報検索サービス」や「聞蔵(きくぞう)」「日経テレコン2.1」「MAGAZINEPLUS(マガジンプラス)」に加え、「ヨミダス文書館」「Japan Knowledge(ジャパンナレッジ)」等のデータベースを整備します。また、調布市商工会等、関連機関との連携を推進します。

(7) 分館の施設整備

築20年以上経過し、経年劣化した施設をより快適で安全な施設として利用していただくための改修工事を実施します。

神代分館等の手摺修繕・宮の下・国領分館外壁改修工事、若葉分館の内装改修工事、宮の下分館集会室空調取替工事等

2 日常的事業

(1) 資料情報提供サービスの充実

科学技術が進展する中で、絶えず利用者の視点に立ち、インターネットの増設やデータベースの提供を含め、情報提供サービスの充実を図ります。

(2) 図書館資料の充実

市民ニーズが多様化、高度化する中で、中央図書館を含む11館が、各館の規模や地域の要望を踏まえながら、ひとつのシステムとして、資料を選択・収集し、充実させます。

(3) レファレンス機能の充実

中央図書館は、参考図書室に専用カウンターを設け、専任職員を配置するとともに、データベースの拡充によりレファレンス機能を強化します。さらに分館のバックアップ機能を高め、地域の分館でも中央図書館同様のサービスが受けられるよう整備していきます。

(4) 児童サービスの充実

全館で毎週おはなし会を実施し、推薦図書リスト「このほんよんで!」(幼児対象)、「小学生にすすめる本」の発行を継続します。また、子どもの読書に関わる大人を対象とした各種事業(「絵本の読み聞かせ講座」,「子どもの本に親しむ会」等)を実施します。「ブックスタート」事業として「このほんよんで! (ブックスタート版)」を1歳6ヶ月健診時に配付するとともに、新1年生には図書館バックを配付します。

学校図書館司書が全校配置された学校図書館との連携を強めます。

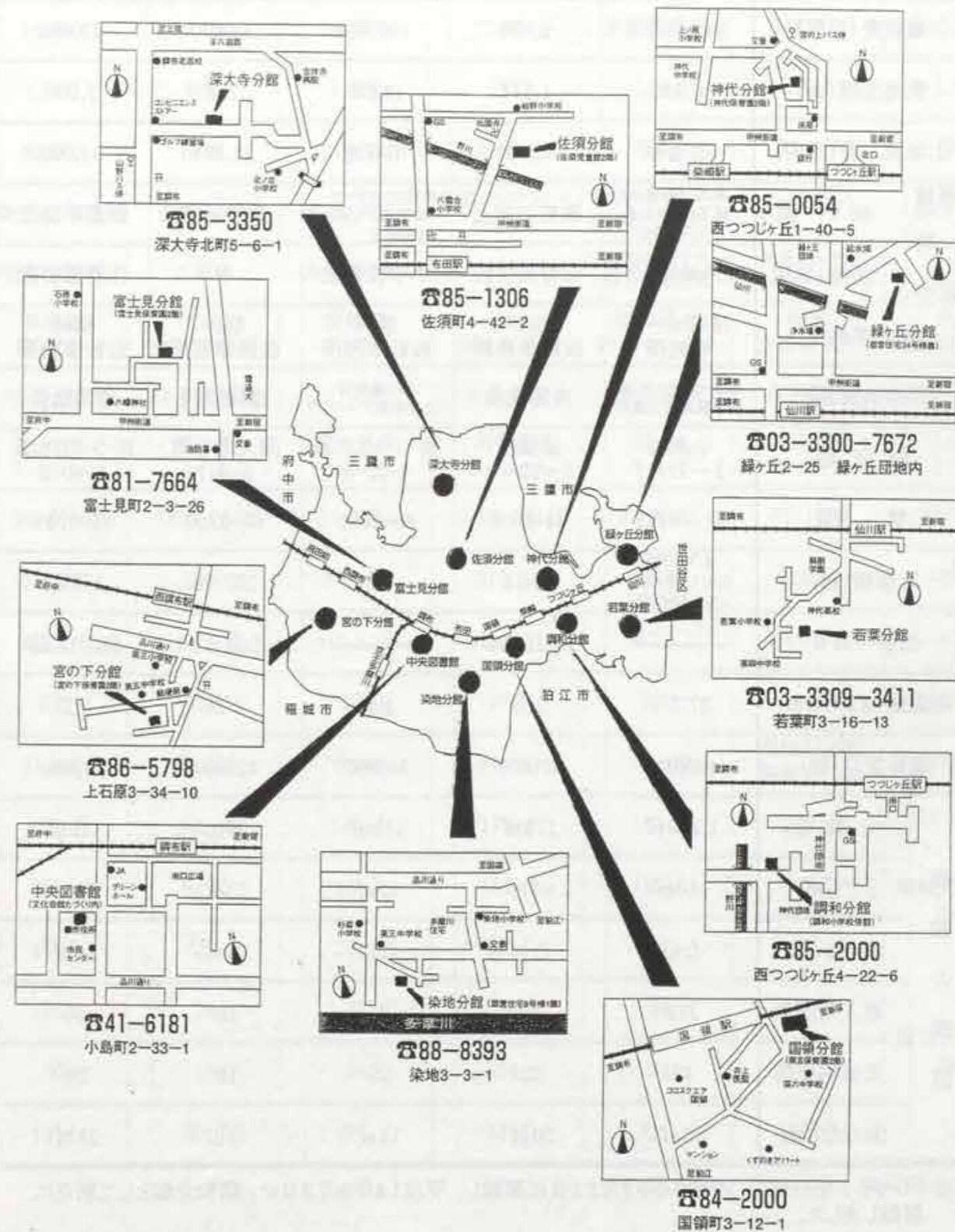
(5) 文化的事業の推進とサークルの育成

読書啓発のための講演会・講座等の実施、地域における読書会・文化活動の援助と育成を図るとともに、「アカデミー愛とびあ」などの読書団体と協力して読書啓発事業を推進します。

(6) ハンディキャップサービスの拡充

朗読・点訳・宅配等のサービスの充実を図り、朗読者・点訳者等の資料作成者の養成を行うとともに、資料を充実し、子どもから高齢者まで、図書館を利用するのに障がいのある人々へのサービスの充実を図ります。

3 図書館配置図



4 施設概況

館別		中央	国領	調和	深大寺	神代
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	S46.2.28	S46.3.31
開館日		H7.10.1	S44.8.14	H14.9.3	S46.7.24	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	13,800	17,080
敷地面積(㎡)		6,532	1,544	13,286	798	1,986
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	27,497	84,000
構造	構造	鉄筋13階建の地下1階および4~7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート3階建地下1階の1階部分	鉄骨平家	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード研究所	桜井設計事務所	横河設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体(三井物産グループ)	増岡建設	増岡建設
所在地		小島町 2-33-1	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-22-6	深大寺北町 5-6-1	西つつじヶ丘 1-40-5
電話		41-6181	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.3	379	257.11	363.62
改修年月日		—	H2.11.30	—	S63.8.1	S63.12.28
職員数(有資格者数)		37(23)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		400,000	37,000	38,000	32,000	33,000
施設概況	一般室	1,350㎡	175㎡	131㎡	90㎡	140㎡
	子ども室	140㎡	91㎡	43㎡	63㎡	68㎡
	集会室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡
	成人用座席	272	48	37	18	46
	児童用座席	42	22	29	18	26
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	なし	25㎡

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月21日に閉館し、平成14年9月3日に、調和分館として新たに開館しました。

(平成17年3月31日現在)

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	資料保存庫
S47.3.31	S49.3.31	S49.3.31	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	児童室s50.4.12 成人室s50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
1,780	800	1,524	701	1,644	2,166	1,072
80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建て	鉄筋コンクリート3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター都営住宅併設	児童館およびふれあいの家併設	単
葵建築研究所	つかさ設計事務所	葵建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所	杉原設計事務所
白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
86-5798	3300-7672	81-7664	3309-3411	88-8393	85-1306	87-2660
341.97	288	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	628.43	485.26
S63.8.1	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	H16.3.10	—
2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
45㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
26	24	24	24	30	57	固定式書架室 200㎡
20	16	24	24	34	42	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

(専) 専用部分 (共) 共用部分

5 各館の概要

(1)中央図書館

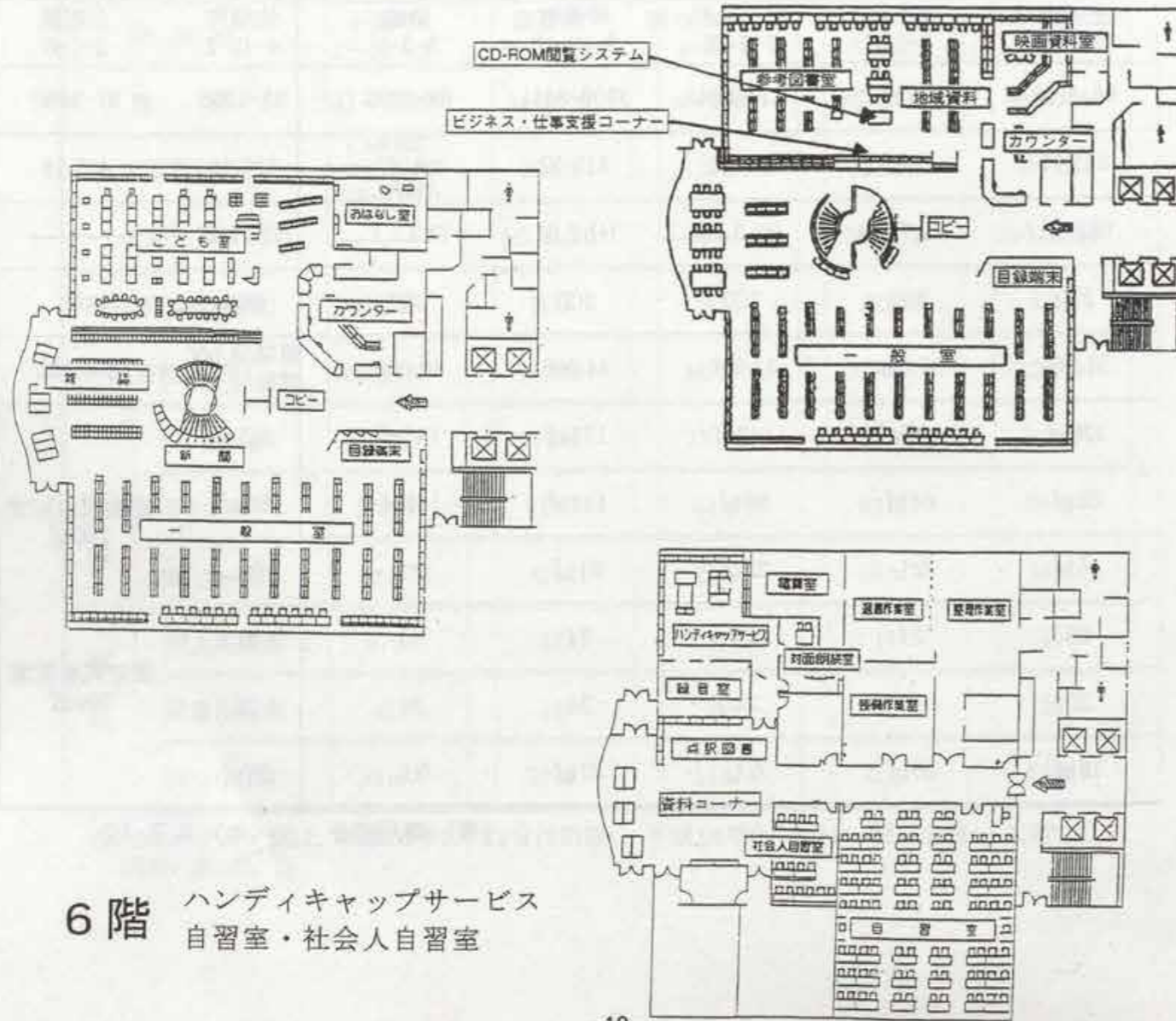
調布市小島町2-33-1
文化会館たづくり内
電話 0424-41-6181

平成7年10月1日開館
(京王線調布駅より徒歩3分)

蔵書数 620,039冊
(平成17年3月31日現在 以下同じ)

4階 一般室
子ども室・おはなし室

5階 一般室
参考図書室・映画資料室



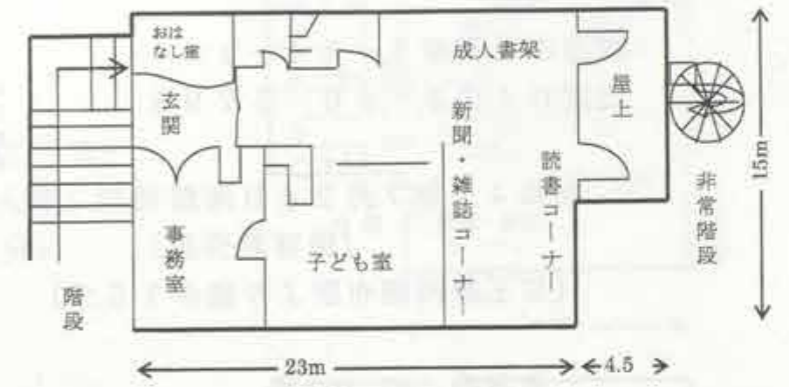
6階 ハンディキャップサービス
自習室・社会人自習室

(2)国領分館

調布市国領町3-12-1
電話0424-84-2000

昭和44年8月14日開館
(保育園併設)
(京王線国領駅より徒歩3分)

蔵書数 49,479冊

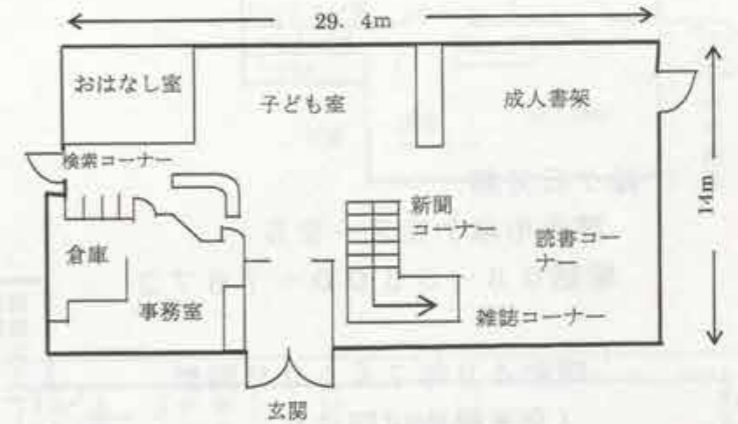


(3)調和分館

調布市西つつじヶ丘4-22-6
電話0424-85-2000

平成14年9月3日開館
(調和小学校内)
(京王線つつじヶ丘駅より
徒歩10分)

蔵書数 41,103冊

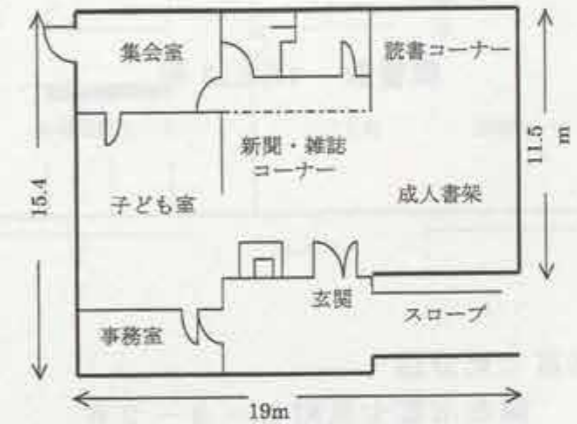


(4)深大寺分館

調布市深大寺北町5-6-1
電話0424-85-3350

昭和46年7月24日開館
(吉祥寺・三鷹行きバス山野より
徒歩8分)

蔵書数 43,023冊

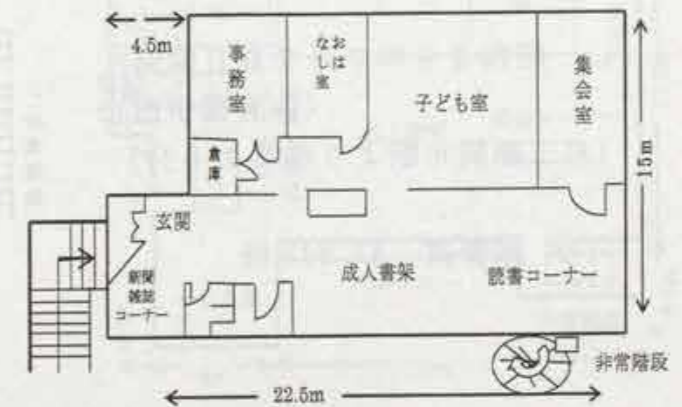


(5)神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5
電話0424-85-0054

昭和46年10月1日開館
(保育園併設)
(京王線つつじヶ丘駅
より徒歩8分)

蔵書数 43,324冊

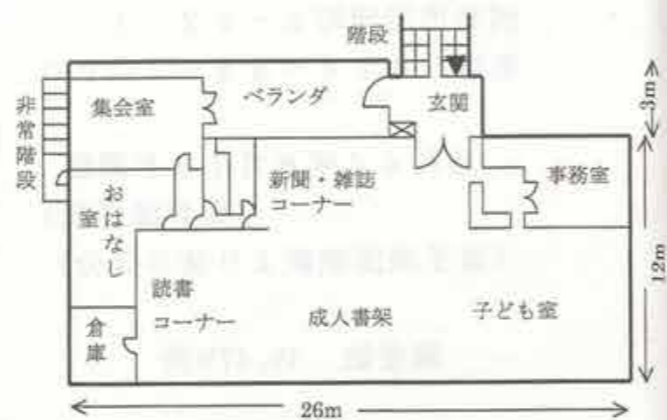


(6)宮の下分館

調布市上石原3-34-10
電話0424-86-5798

昭和47年7月24日開館
(保育園併設)
(京王線西調布駅より徒歩15分)

蔵書数 42,102冊

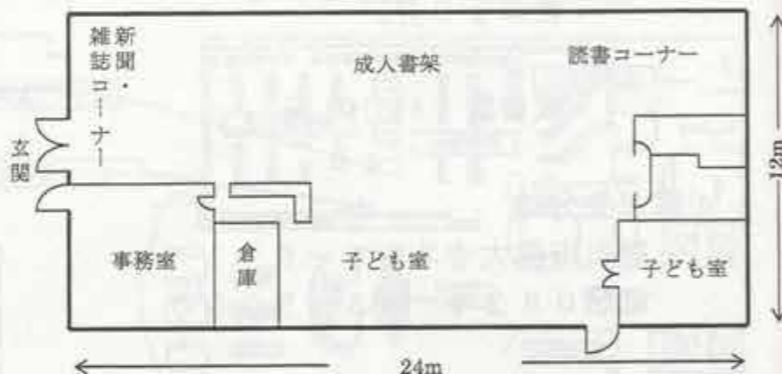


(7)緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2-25
電話03-3300-7672

昭和49年7月20日開館
(京王線仙川駅より
徒歩12分)

蔵書数 47,513冊

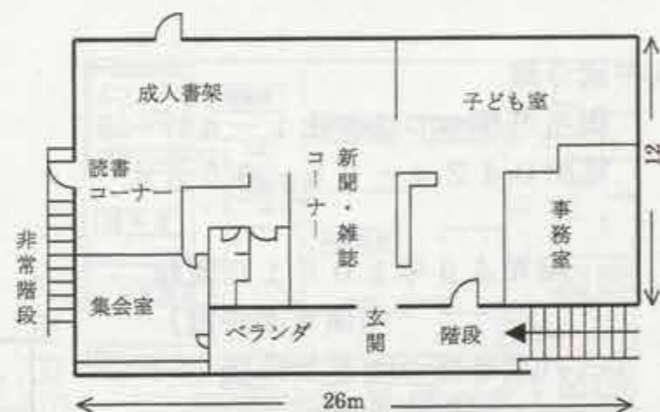


(8)富士見分館

調布市富士見町2-3-26
電話0424-81-7664

昭和49年7月20日開館
(保育園併設)
(京王線調布駅より徒歩15分)

蔵書数 47,843冊

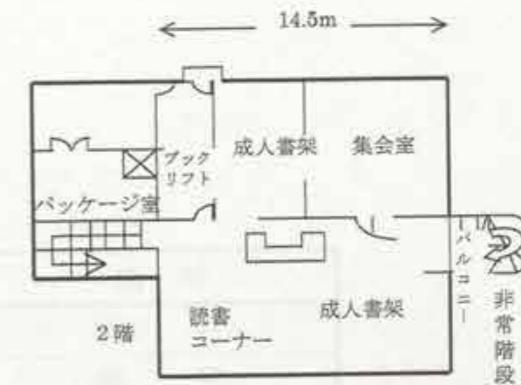
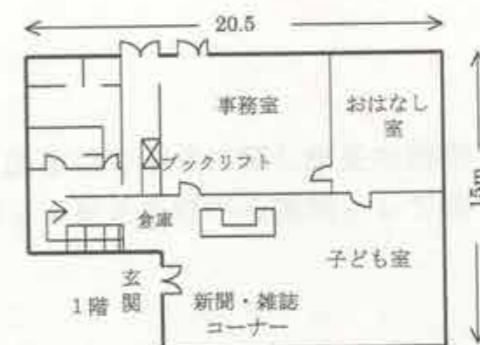


(9)若葉分館

調布市若葉町3-16-13
電話03-3309-3411

昭和50年4月12日(子ども室)
7月5日(成人室)開館
(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 48,940冊

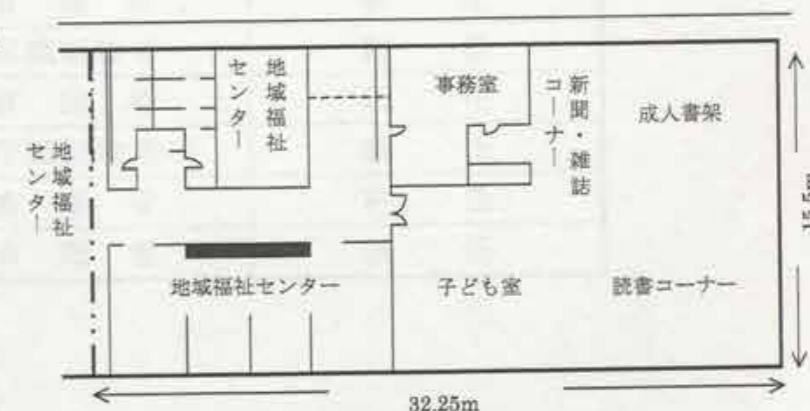


(10)染地分館

調布市染地3-3-1
電話0424-88-8393

昭和55年6月6日開館
(地域福祉センター併設)
(多摩川住宅西行バス染地
公園より徒歩3分)

蔵書数 52,152冊

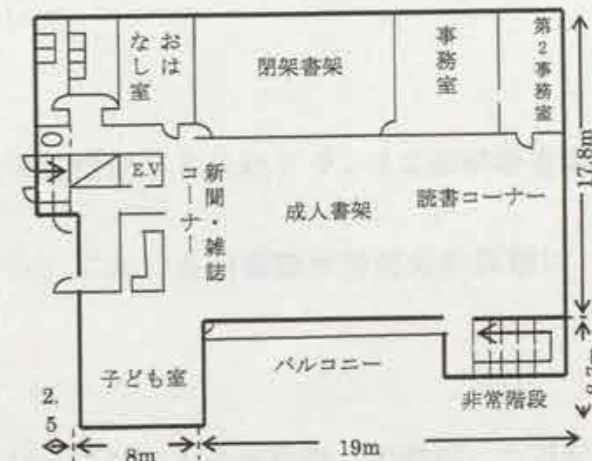


(11)佐須分館

調布市佐須町4-42-2
電話0424-85-1306

昭和57年7月13日開館
(児童館及びふれあいの家併設)
(京王線布田駅より徒歩15分)

蔵書数 48,957冊



III 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスにつき、館長に対して意見を述べる機関として設置しています。

1 任期

2年

2 委員の構成

◎は委員長、○は副委員長

(平成15年9月～平成17年3月)

氏名	摘要	備考
浅田修平	有識者	再任
鈴木泰子	有識者	再任
◎ 宮部頼子	学識経験者	再任
若松美恵子	学識経験者	再任
今村富子	有識者	新任
木村伸枝	学識経験者	新任
鈴木宗貴	有識者	新任
○ 三浦春江	学識経験者	新任
熊野谿淑子	有識者	再任
藤田三男	有識者	新任

3 会議

(1) 第1回定例会(5月11日)

- ア 平成15年度図書館利用状況報告について
- イ 平成15年度図書館事業報告について
- ウ 平成16年度図書館事業計画について
- エ 平成16年度図書館予算の概要について

(2) 第2回定例会(10月5日)

- ア 図書館における地域情報化と社会教育活性化21世紀プラン(文部科学省委託事業)について
- イ 「調布市行財政改革アクションプラン」における図書館所管部分の課題について

(3) 第3回定例会(11月9日)

- ア 「調布市行財政改革アクションプラン」における公共施設(図書館)の再配

置計画に係る考え方について

イ 文部科学省委託事業「社会教育活性化21世紀プラン」の経過と今後の方針について

ウ 図書館ボランティア導入の報告

(4) 臨時会（1月27日）

ア 「調布市行財政改革アクションプラン」における公共施設（図書館）の再配置計画に係る考え方について

(5) 第4回定例会（2月15日）

ア 「調布市行財政改革アクションプラン」における公共施設（図書館）の再配置計画に係る考え方について

図書館協議会としての見解をまとめ、教育長、市長へ報告しました。

イ 平成17年度図書館予算について

区分	事業名	予算額	前年度比
1	図書費	1,200,000	100%
2	図書管理費	500,000	100%
3	図書施設費	1,000,000	100%
4	図書関係費	1,000,000	100%
5	図書関係費	1,000,000	100%
6	図書関係費	1,000,000	100%
7	図書関係費	1,000,000	100%
8	図書関係費	1,000,000	100%
9	図書関係費	1,000,000	100%
10	図書関係費	1,000,000	100%

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 登録・貸出・返却

今年度の新規登録者は、児童1,996人、成人10,663人の12,659人です。昨年と比較して児童が若干増加し、成人は微減になっています。利用カードの有効期間は2年間で、そのつど利用資格を確認して登録の更新をしています。平成14年度までは、未更新登録者も登録者数に含まれていました。平成15年度から、実際に利用している有効登録者数を計上するため、未更新登録者数を登録者数から省きました。その結果、登録者数は減少傾向にあります。

貸出冊数は2,603,036冊の横ばいの状況です。しかしながら、カウンターでは登録や貸出返却業務以外に、読書相談や予約本の問い合わせが増加しました。混雑するカウンター業務の緩和を図るため、中央図書館では10月に自動図書貸出機を4階に2台、5階に1台導入しました。導入時から3月末までの利用者数は42,267人、貸出冊数は100,876冊となっており、利用率は17%です。

平成15年度までは、図書館の総貸出冊数の中央図書館が占める割合は、5割を超えていましたが、平成16年度は、分館の総貸出冊数が中央図書館より若干上回りました。



自動図書貸出機（中央図書館4階）

ア 平成16年度 町別登録率

(下段は前年度)

町名	人口	登録者	登録率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛田給	7,458	2,986	40.0	
上石原	10,107	4,172	41.3	
富士見町	9,075	4,371	48.2	
下石原	8,011	3,660	45.7	
小島町	8,998	5,420	60.2	
布田	12,328	6,691	54.3	
国領町	24,072	9,606	39.9	
染地	15,642	7,291	46.6	
多摩川	12,983	5,785	44.6	
佐須町	5,204	2,221	42.7	
柴崎	7,602	3,594	47.3	
菊野台	7,986	3,110	38.9	
東つつじヶ丘	5,173	2,013	38.9	
西つつじヶ丘	13,996	5,619	40.1	
入間町	7,314	2,431	33.2	
仙川町	5,399	1,799	33.3	
緑ヶ丘	7,811	3,061	39.2	
野水	117	8	6.8	
西町	115	5	4.3	
若葉町	6,085	2,730	44.9	
調布ヶ丘	9,319	4,677	50.2	
深大寺元町	4,436	1,712	38.6	
深大寺北町	6,071	2,268	37.4	
深大寺東町	10,280	2,840	27.6	
深大寺南町	3,415	1,230	36.0	
八雲台	2,755	1,129	41.0	
市内小計	211,752	90,429	42.7	
調布市外	-	16,046	-	
合計	-	106,475	-	

※ 人口は、平成17年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

イ 平成16年度 館別・年齢別登録者数

館名	年齢別	0~6	7~12	13~15	16~22	23~64	65~	合計
中央		705	2,712	1,670	8,445	45,985	4,919	64,436
国領		88	560	289	644	3,047	500	5,128
調和		115	449	222	296	2,277	521	3,880
深大寺		101	506	267	390	1,770	377	3,411
神代		107	633	357	642	3,185	600	5,524
宮の下		124	488	299	498	1,933	261	3,603
緑ヶ丘		74	587	254	472	2,530	473	4,390
富士見		60	394	233	447	1,290	250	2,674
若葉		86	700	406	667	3,107	523	5,489
染地		117	699	357	584	2,199	623	4,579
佐須		75	446	278	453	1,731	378	3,361
分館小計		947	5,462	2,962	5,093	23,069	4,506	42,039
合計		1,652	8,174	4,632	13,538	69,054	9,425	106,475
人口		12,951	9,956	4,571	16,056	133,101	35,117	211,752

※ 人口は、平成17年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

※ 若葉分館は内装工事のため、平成17年1月5日～平成17年3月1日まで休館。

ウ 平成16年度 館別個人貸出冊数

館名 資料		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人	図書	972,819	99,545	117,987	73,055	102,129	66,528
	外国語図書	2,526	12	15	4	5	1
	雑誌	70,011	9,408	13,344	9,462	11,993	11,145
	小計	1,045,356	108,965	131,346	82,521	114,127	77,674
児童	図書	194,857	35,418	52,904	36,865	40,098	35,958
	外国語図書	1,585	71	51	34	36	72
	雑誌	3,334	903	1,271	1,169	2,175	2,033
	小計	199,776	36,392	54,226	38,068	42,309	38,063
地域資料		4,268	362	294	444	347	188
録音テープ		1,782	49	8	9	2	3
合計		1,251,182	145,768	185,874	121,042	156,785	115,928

エ 平成16年度 館別団体貸出冊数

館名 団体		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
団体数		113	26	19	23	18	43
貸出冊数	小学校	3,322	1,772	312	1,214	565	1,972
	保育園・幼稚園	1,889	542	802	767	1,072	1,622
	その他	2,741	113	13	173	555	368
	合計	7,952	2,427	1,127	2,154	2,192	3,962

※ 「その他」は、中学校・文庫・学童保育・児童館・公民館等。

※ 若葉分館は内装工事のため、平成17年1月5日～平成17年3月1日まで休館。

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合 (%)
87,864	55,634	76,140	98,271	68,429	845,582	1,818,401	69.86%
15	7	14	8	5	86	2,612	0.10%
8,892	7,105	8,639	10,905	9,741	100,634	170,645	6.56%
96,771	62,746	84,793	109,184	78,175	946,302	1,991,658	76.51%
37,554	26,441	33,081	55,736	34,620	388,675	583,532	22.42%
34	47	34	82	42	503	2,088	0.08%
861	906	1,054	1,668	1,067	13,107	16,441	0.63%
38,449	27,394	34,169	57,486	35,729	402,285	602,061	23.13%
185	172	306	559	336	3,193	7,461	0.29%
0	0	0	0	3	74	1,856	0.07%
135,405	90,312	119,268	167,229	114,243	1,351,854	2,603,036	-

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
13	23	29	39	31	264	377
680	563	431	2,947	1,129	11,585	14,907
689	1,564	1,263	0	119	8,440	10,329
604	135	632	1,215	440	4,248	6,989
1,973	2,262	2,326	4,162	1,688	24,273	32,225

(2) 予約・リクエスト・相互貸借

平成14年4月からインターネットでの予約受付を始めたことで、年々予約件数が大きく伸びています。現在では、年間45万冊以上の予約受付件数全体の半数以上が、インターネットからの申込みです。

また、調布市立図書館では所蔵していない資料の申込み（リクエスト）も多く、他自治体の図書館との相互貸借も増加しています。

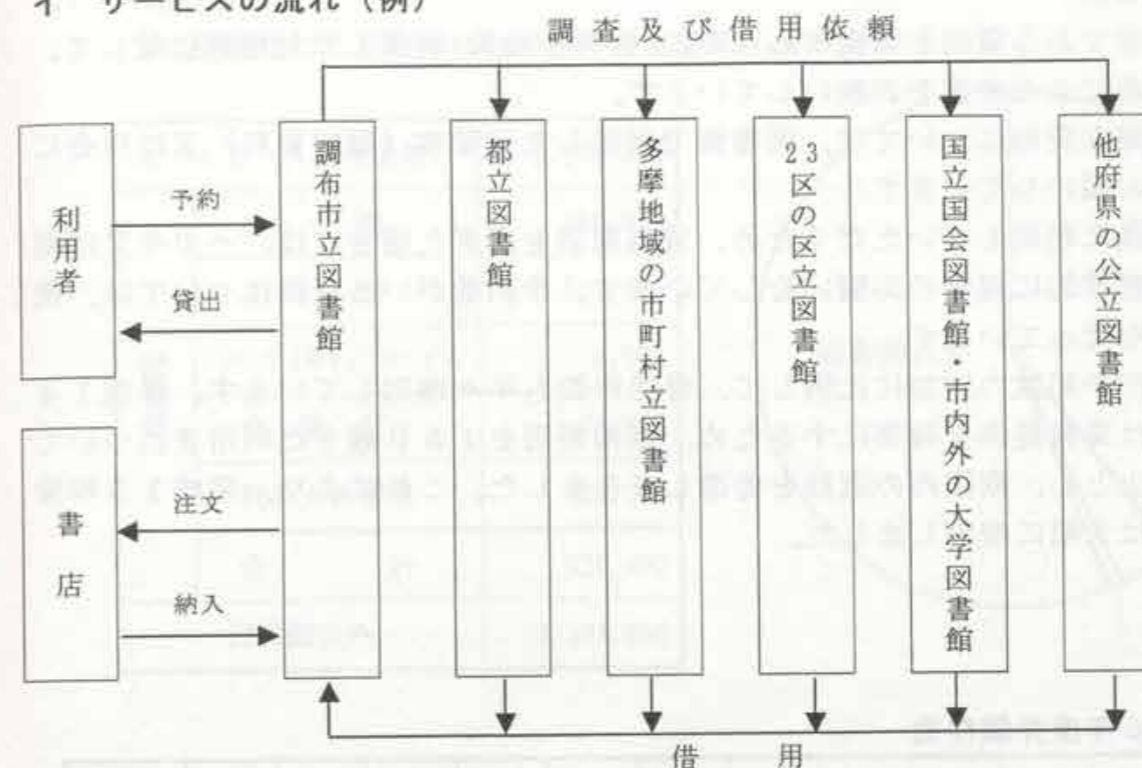
そのほかにも、市内の桐朋学園大学図書館から音楽関係資料を借用して、市民に貸出しするサービスや、館内での閲覧のみですが、白百合女子大学図書館との相互貸借を行っています。

ア 館別予約図書受付冊数

資料 館名	成人図書		児童図書		地域資料 16年度	合計	
	15年度	16年度	15年度	16年度		15年度	16年度
中央	139,969	160,917	10,919	12,737	372	150,888	174,026
国領	27,403	30,204	3,938	4,097	73	31,341	34,374
調和	22,626	29,603	3,265	4,746	51	25,891	34,400
深大寺	17,045	19,155	2,164	2,955	96	19,209	22,206
神代	29,920	33,077	4,623	4,970	103	34,543	38,150
宮の下	17,713	18,994	3,207	3,496	69	20,920	22,559
緑ヶ丘	21,555	25,646	3,032	3,594	77	24,587	29,317
富士見	12,038	13,573	2,139	2,059	27	14,177	15,659
若葉	25,140	24,522	4,139	4,444	99	29,279	29,065
染地	25,055	28,810	5,315	6,657	220	30,370	35,687
佐須	4,668	15,346	941	2,382	38	5,609	17,766
分館小計	203,163	238,930	32,763	39,400	853	235,926	279,183
合計	343,132	399,847	43,682	52,137	1,225	386,814	453,209

※ 予約図書には、リクエスト図書も含まれます。
 ※ 若葉分館は、内装工事のため1月5日～3月1日まで休館していました。

イ サービスの流れ（例）



ウ 都立図書館からの借用冊数

年度 資料	14	15	16
図書・雑誌	3,966	4,407	3,818

エ 他機関からの借用冊数

年度 機関	14	15	16
国立国会図書館	53	55	74
桐朋学園大学	84	269	333
他大学（白百合女子大学を含む）	1	3	17

オ 他自治体等との相互貸借冊数

地区	年度	12	13	14	15	16
		多摩地域	借用	1,539	1,554	1,634
	貸出	447	766	2,200	2,492	2,794
23区	借用	82	119	73	244	464
	貸出	328	593	570	1,344	957
他府県等	借用	4	15	14	8	20
	貸出	6	4	8	8	32

(3) 弁償・督促

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損した利用者に対して、同じ本の現品による弁償をお願いしています。

入手が困難な資料については、図書館で指定した代替本（類似資料）又は現金による弁償をお願いしています。

多くの市民に利用していただくため、貸出期限を過ぎた場合には、ハガキ又は電話により、定期的に返却のお願いをしています。予約者がいる資料については、優先的に督促を行っています。

貸出冊数や予約数の増加に比例して、督促件数も年々増加しています。平成14年7月からは資料提供を確実にするため、返却期限を15日過ぎた利用者については、貸出停止とし、期限内の返却を促進してきました。これにより、平成15年度の督促件数は大幅に減少しました。

ア 平成16年度弁償件数

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
現品・代替	339	38	54	24	22	21	55	54	40	41	27	715
実費	105	12	9	7	2	3	12	3	3	21	6	183
合計	444	50	63	31	24	24	67	57	43	62	33	898

イ 平成16年度ハガキ督促発送件数

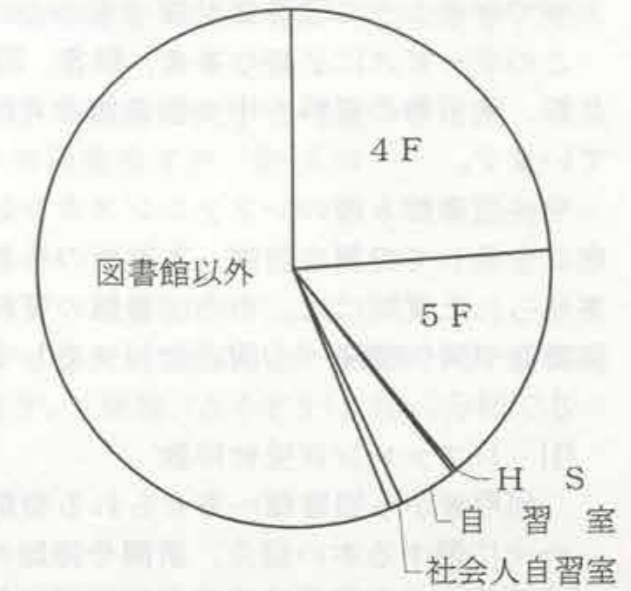
館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
市内	4,328	118	38	32	117	62	67	68	185	114	55	5,184
市外	740	10	9	6	9	3	33	1	10	5	2	828
合計	5,068	128	47	38	126	65	100	69	195	119	57	6,012

* ハガキ督促とは別に各館で電話による督促も行っています。

(4) 入館者数

ア 文化会館たづくり全体における中央図書館利用の割合

たづくり（入館者総数）	2,108,348	
図書館	4階	505,831
	5階	321,359
	ハンディキャップサービス	4,053
	自習室	74,999
	社会人自習室	20,250
	合計	926,492
図書館以外	1,181,856	



イ 自習室・社会人自習室

平成7年10月、文化会館たづくりに現中央図書館が開館した際、自習室・社会人自習室がたづくり6階に設けられました。自習室は市内在住・在勤・在学の中学生以上の人が利用できます。社会人自習室は社会人のみの利用となっています。利用の際には、利用カードが必要です。

土・日曜日等は、大変利用者が多く、満席のため順番待ちの列が出来る状況です。また、パソコンを使用できる席を設け、平成16年4月からパソコンの電源供給も始めました。

座席数	自習室102席（うち車椅子優先席2席） 社会人自習室18席（うち車椅子優先席1席）
利用時間	午前9時～午後1時 午後1時～午後5時 午後5時～午後9時30分
その他	上記の時間区分で全席指定の入替制

2 レファレンス・サービス

レファレンス・サービスは、利用者が必要としている本や雑誌の情報を効率よく入手できるように図書館が調べもののお手伝いをするサービスです。

このサービスに必要な事典、辞書、図鑑、年鑑、白書、統計書、人名・地名事典、目録、索引等の資料を中央図書館参考図書室及び各分館参考図書コーナーに配架しています。

中央図書館5階のレファレンスカウンターでは、回答に時間を要する相談や分館窓口を通しての調査依頼、市役所の各部署からの問い合わせにも対応しています。寄せられた質問には、市内図書館の資料を調査するだけでなく、必要に応じて都立図書館や関係機関へも問い合わせをして回答しています。

(1) レファレンス受付件数

利用者から図書館へ寄せられる相談は、本や雑誌の所蔵調査、特定の分野やテーマに関する本の紹介、新聞や雑誌の記事探しなど多岐に渡っています。これらの相談内容を蔵書構成や資料選定に活用するため「問い合わせ記録票」及び「レファレンス受付記録票」に記録しています。

これまでは、レファレンスカウンターに寄せられた件数のみを計上し、館内の書架案内や所蔵検索等簡易な問い合わせについては、統計から除いていましたが、平成16年度は、中央図書館に寄せられた資料に関する問い合わせをすべて集計しました。その結果、受付件数が大幅に増加して、1日当たりの受付件数は、平均すると45件になります。受付件数統計については、さらに検討を重ね、よりサービスの向上に役立つ形式へ改訂を進める予定です。

レファレンス受付統計（中央図書館のみ）

項目 年度	利用者区分					受付方法			合計受付総数
	成人	学生	児童	分館支援	庁内	来館	電話	書面	
11	5,618	1,891	98	117	—	7,442	171	111	7,724
12	4,673	1,194	102	7	19	5,858	130	7	5,995
13	4,263	827	91	5	17	5,075	126	2	5,203
14	3,702	553	52	8	14	4,190	134	5	4,329
15	3,538	413	41	3	13	3,912	94	2	4,008
16	12,476	1,036	1,169	4	30	13,924	790	1	14,715

* 平成16年度受付件数の大幅な増加は、集計方法の変更のため

(2) 電子情報の作成と提供

ア インターネット閲覧

平成13年10月に調査・研究用として、インターネットを閲覧するた

めの利用者用パソコンを中央図書館参考図書室に2台、子ども室に1台設置しました。平成14年4月からは、分館にも設置し、平成16年度から中央図書館は、参考図書室の利用可能台数を4台にしました。現在の利用可能台数は次のとおりです。

中央図書館：子ども室1台、参考図書室4台 計5台
分館：各館1台 計10台

イ データベース検索

平成15年10月から年次的にインターネットを経由した各種データベースを中央図書館参考図書室に導入しています。「聞蔵(きくぞう)」は、分館でも利用可能です。

(ア) 平成15年度

- ・聞蔵(朝日新聞記事検索)
- ・日経テレコン21(日本経済新聞記事検索, 企業情報, 人物情報)
- ・MAGAZINEPLUS(マガジンプラス)(雑誌・論文情報索引)
- ・官報情報検索サービス(官報検索)

(イ) 平成16年度

- ・Japan Knowledge(ジャパンナレッジ)(日本大百科全書, 各種辞書検索)
- ・ヨミダス文書館(読売新聞記事検索)

ウ CD-ROM検索

平成14年10月、中央図書館参考図書室に「CD-ROM情報検索システム」を導入しました。法律判例情報、新聞記事検索、白書、行政資料、各種図鑑、人名事典等、約300枚のCD-ROMが閲覧・検索可能です。

インターネット・CD-ROM・データベース利用統計（中央図書館のみ）

年度	参考図書室	子ども室	
	インターネット・データベース・CD-ROM	インターネット	CD-ROM
14	9,153	1,424	386
15	10,615	1,931	807
16	14,984	1,468	718

* 参考図書室はパソコンを共用しているため、統計は合計件数

エ レファレンス記録のホームページ掲載

図書館では、寄せられた相談や資料に関する問い合わせの記録を蓄積しています。平成16年度は、文部科学省委託事業「社会教育活性化21世紀プラン」により、これらの記録の中から地域に関する内容の記録を選び、一覧表に編集して図書館のホームページに掲載しました。

調布市の歴史や地理、行政等の情報は、繰り返し同じテーマの質問がカウンターに寄せられます。こうした地域の情報をより効率的に探することができるようにしたものです。現在、質問と回答・参考資料の紹介を79件掲載しています。

(3) ビジネス・仕事支援サービス

平成15年9月中央図書館参考図書室にビジネス・仕事支援コーナーを設置し、以下のビジネス・仕事支援サービスを実施しました。

ア ビジネス資料展示（中央図書館参考図書室、国領分館）

イ ビジネス支援連続講座

第1回 平成16年11月21日（日）午後2時～4時

「マジ軽ライトの誕生と私」

講師／古池 祥克氏（あき電器株式会社社長）

参加者：27人

第2回 平成16年12月12日（日）午後2時～4時

「地域に根ざした会社づくり」

講師／渡辺 弘樹氏（株式会社ウィード社長）

参加者：38人

No.	質問	回答	参考資料
1	調布市の歴史や地理、行政等の情報は、繰り返し同じテーマの質問がカウンターに寄せられます。こうした地域の情報をより効率的に探することができるようにしたものです。現在、質問と回答・参考資料の紹介を79件掲載しています。		
2	ビジネス・仕事支援サービス		
3	ビジネス資料展示（中央図書館参考図書室、国領分館）		
4	ビジネス支援連続講座		
5	第1回 平成16年11月21日（日）午後2時～4時		
6	「マジ軽ライトの誕生と私」		
7	講師／古池 祥克氏（あき電器株式会社社長）		
8	参加者：27人		
9	第2回 平成16年12月12日（日）午後2時～4時		
10	「地域に根ざした会社づくり」		
11	講師／渡辺 弘樹氏（株式会社ウィード社長）		
12	参加者：38人		

(4) 地域資料

公共図書館は、その地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要としている方に提供する責任を負っています。公共図書館は、その地域に関する専門図書館です。

調布市立図書館でも、地域資料収集方針に基づいて、調布を中心に、関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含めた積極的な資料収集を行っています。

収集した資料は、他の資料と区別するための別置記号“T”をつけて配架しています。中央図書館では5階の参考図書室内、各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料には、市町村や東京都の刊行物・地方出版社の図書・自費出版物など、書店では見られない資料や、発行後年数が経って、すでに他では入手できない貴重な資料なども多数含まれています。これらは、市民の地域活動の参考に、ビジネス関係の調査に、学校の宿題の調べものに、また、他県の研究者からの問い合わせにと、多様な調査に役立っています。

平成16年度は、地域資料として、全館で333冊の資料を購入し、3,420冊を寄贈受入しました。寄贈資料には、調布市が刊行した行政資料等が多く含まれています。

また、東京都から「緊急地域雇用創出特別補助事業」の補助金を受け、調布市立図書館で所蔵している調布市に関する新聞記事の切り抜きを電子化する事業に着手しました。平成16年度は、新聞記事の切り抜きを開始した昭和47年から平成10年までの分をCD-ROMに収録し、中央図書館参考図書室にあるパソコンでの検索が可能になりました。

収集している資料の区分け

ア 郷土資料

「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集しています。図書だけでなく、雑誌・パンフレットからポスターや新聞の折込チラシなど、網羅的に収集しています。

イ 行政資料

市政を知り、市民参加の助けとなる資料や、身近な生活情報などを収集しています。平成7年7月以降に調布市が刊行した計画書・報告書などは、すべて揃えています。

ウ 学校資料

市内の小・中学校が発行している要覧・学校史・学校だより・紀要などがあります。

エ 住民資料

市内で活動する団体の発行する資料・市民の著作などを集めています。

(5) 映画資料

ア 映画資料の収集

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が、現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことが始まりです。映画最盛期に当たる昭和30年代前半には、映画製作のメッカとして「東洋のハリウッド」と称されました。このような歴史を踏まえて、平成7年10月、調布市立図書館は現中央図書館の開館を機に、5階参考図書室隣りに映画資料室を新設しました。「映画の街・調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存という役割、さらに映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

映画資料収集方針に基づいて、収集の範囲は、映画関連図書・雑誌・資料（ポスター・スチール写真・撮影台本・プログラム・チラシ等）で、特に日活・大映関係資料が中心となっています。平成16年度末現在、映画関係資料として一般図書18,326冊、雑誌88タイトルを所蔵しています。

また、調布と映画に関する情報も収集しています。今年度から調布で撮影された映画・テレビドラマのロケ地などの情報を、映画関係者や市民から収集し始めました。その情報は、調布市の地図上に作品名と撮影場所でまとめ、展示などの機会に発表しています。

なお、今年度は、調布市在住の大映・日活で女優の髪の毛のセットやメイクをされていた髪結師の方から、その仕事の内容や当時の映画界の様子など貴重なお話を伺いました。今後も、映画制作者など調布と映画の歴史を知る方々の情報や貴重なお話を収集し、記録に残していく予定です。

イ 映画関係の展示

毎年3月に開催される「調布映画祭」（主催：（財）調布市文化・コミュニティ振興財団）において、「映画の図書展」と題し、図書館で収集した貴重な資料を公開しています。

今年度のテーマは、「戦後まもなくの日本映画界」で、昭和21年から27年を中心に、日本で上映された戦後復興期の映画についての展示を、当館所蔵の図書や雑誌、スチール写真やポスター、プログラム等を使用して行いました。映画史研究家の牧野守氏のご協力により、マキノ・コレクションからの貴重な資料も拝借し、展示しました。

また、「わが町 調布と映画」の展示コーナーも設け、調布と映画の関係や、日活・角川映画等、現在の撮影所の様子や活動内容なども毎年展示し、調布と映画の関わりを身近に感じるような企画にしています。来場者の中には、かつての映画関係者も多く、当時の思い出話をしてくださる方もいました。今年度は、3月9日から13日までの5日間の開催で、調布市内外から約1,000人の来場者があり盛況でした。

映画資料室内においても、随時その年の映画界の話題をテーマに展示を行っています。平成16年度は「オリンピックと映画」「日本アニメーションの世界1・2」「映画・ドラマとロケ地」、また、カンヌ映画祭主演男優賞受賞作「誰も知らない」の特集等を行いました。

3 子どもへのサービス

調布市立図書館では、開館当初から時代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。全館的に行っているおはなし会や小・中学校との連携、保育園等子どもを対象とした施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービス等を継続して行っています。

平成16年度は、「調布市子ども読書活動推進計画」の策定及び絵本リスト「このほんよんで！」改訂版の作成に向けて取組を開始しました。

子どもの貸出冊数は前年度より減少していますが、カウンターでの問い合わせや学校からの調べ学習など、要求の内容が多様化してきています。また、平成14年度から学校図書館に専門嘱託員（司書）が配置されたことにより、図書館と学校との連携が強化され、調布市の児童・生徒の読書環境が充実してきています。

(1) 全館的事業

事業名	日時・会場・参加人数	講師及び内容
小学生 読書会	毎月第1日曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数31人 延べ参加人数165人	小学校4～6年生を対象に、幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうために実施しました。下記のテーマで、本の紹介や読み聞かせを中心に、工作なども行いました。 5月 名前のはなし 6月 手紙のはなし 7月 こわ～いはなし 9月 スポーツのはなし 10月 魔法使いのはなし 11月 人形・ぬいぐるみのはなし 12月 落語はたのしい 1月 干支のはなし 2月 お楽しみ工作 3月 竜とドラゴン
中学生通信 「ぶちねこ便」の発行	（編集会議） 毎月第2日曜日 9時～12時 （編集作業） 毎月第4水曜日 15時30分～17時 文化会館たづくり 会員数29人 延べ参加人数244人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行し、毎月図書館及び公民館を通じて配布しました。固定読者も多く会員数も増えています。

子どもの本を読む会	毎月第3火曜日 10時～12時 文化会館たづくり 会員数56人 延べ参加人数182人	下記の本を題材に会員同士で、読後感を話し合い、子どもと子どもの本に対する理解を深めました。 5月 『黒い兄弟 上・下』 (あすなろ書房) 6月 『ぎりぎりトライアングル』 (講談社) 7月 『ムルガーのはるかな旅』 (岩波書店) 9月 『西遊記 上・下』 (福音館書店) 10月 『子どもに語るトルコの昔話』 『子どもに語るイタリアの昔話』 (こぐま社) 11月 『歯みがきつくて億万長者』 (偕成社) 12月 『思い出のマーニー 上・下』 (岩波書店) 1月 『ぼくの学校は駅の10番ホーム』 (旺文社) 2月 今年度のまとめと来年度の計画 3月 『アンデルセン童話集 1～3』 (岩波書店)
子どもの本に親しむ会	第1回 10月12日 第2回 10月19日 10時～12時 文化会館たづくり 延べ参加人数168人	第1回 「わくわくする読み聞かせ」 講師 代田知子氏 第2回 「楽しい読み聞かせ」 講師 荒川薫氏
絵本の読み聞かせ講座	第1回 11月10日 第2回 11月17日 第3回 11月24日 受講者数24人	第1回 「読み聞かせの意義」 第2回 「絵本の選び方」 第3回 「受講者の実演」
ブックスタート	1歳6ヶ月の幼児をもつ保護者	ブックスタートパック(絵本リスト「このほんよんで! (ブックスタート版)」と図書館利用案内等のセット)を保健センターの1歳6ヶ月健診の際に配付しました。
職場体験	第1回 7月6日 中央図書館 神代中学2年生6人 第2回 12月1日 中央図書館 神代中学1年生3人	学校からの依頼により、中学生に図書館内の見学と業務の流れを体験してもらいました。

(2) 各館の事業

ア おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング・絵本の読み聞かせ・手遊び・わらべ歌・16ミリフィルムの映写等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施しました。定例日のほかに、夏休み・クリスマスなどに特別おはなし会を実施した館もあります。

館名	日	時	対象	実施回数	延べ参加人数
中央	第1火曜日	10時30分～11時	2・3歳児	12	314
	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児	50	587
	毎週土曜日	15時30分～16時	小学生	48	321
国領	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	51	467
調和	第1・3水曜日	15時～15時30分	幼児	49	341
		15時30分～16時	小学生		
深大寺	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	595
神代	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	51	485
宮の下	第1・3水曜日	15時～15時30分	幼児	44	469
		15時30分～16時	小学生		
緑ヶ丘	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	776
富士見	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	53	418
若葉	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	41	553
染地	第2・4水曜日	15時～15時30分	幼児	46	442
		15時30分～16時	小学生		
佐須	毎週水曜日	14時30分～15時	幼児・小学生	51	575
合計				596	6,343

※ 若葉分館は内装工事のため、17年1月5日～17年3月1日まで休館していました。

イ 市内公立小・中学校との協力

- (ア) 市内公立全小学校において、図書館利用ガイダンスや本の紹介を行いました。ガイダンスの対象は、社会科で調布市について学び、行動範囲も広がる3年生としました。要望のあった学校では、他の学年にも本の紹介やおはなし会を実施しました。このほか、先生方と協力して推薦図書リスト「夏休みにすすめる本」を作成し、学校を通して児童に配布しました。図書館作成リストも随時学校へ配布して活用してもらっています。
- (イ) 小・中学校からの調べ学習の依頼に応じてテーマの本を貸し出したり、先生方から読書相談を受けたり、保護者に向けて本の紹介や読み聞かせについての会を持つなど学校との連携を図りました。希望に応じて団体貸出も行いました。
- (ウ) 調布養護学校の中学部におはなし会と団体貸出を行いました。

調べ学習依頼回数及び団体貸出冊数

学 校 名	調べ学習依頼回数							担当館	団体貸出冊数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他			合計
第一		1	(3)	2	1	1		5(3)	中央	259
第二			(2)				4	4(2)	国領	1,057
第三			2(2)	5	3			10(2)	宮の下	888
八雲台			(1)					(1)	佐須	759
富士見台		1	1(2)		2	1		5(2)	中央	1,770
滝坂			(2)					(2)	若葉	20
深大寺	1		(1)	2	3		1	10(1)	深大寺	235
上ノ原	1		(4)		1	3		2(4)	神代	732
石ノ原			(2)	2	4	1	2	9(2)	富士見	563
若葉			(3)				1	1(3)	若葉	549
緑ヶ丘			1(3)					1(3)	緑ヶ丘	740
染地		(1)	1(1)	1				2(2)	染地	127
北ノ台			(3)				2	5	深大寺	1,143
多摩川		(1)	(1)	2				2(2)	宮の下	804
杉森			1(4)	1		1		3(4)	染地	3,289
飛田給	1	(1)	1(2)	3	3	2		10(3)	宮の下	360
柏野			(1)					(1)	佐須	335
国領	1	1	2(2)	2	1	1		8(2)	国領	721
布田			(2)	2		3	1	6(2)	中央	227
調和			(2)			1	1	5	調和	329
調布養護学校										
小計	4	3(3)	9(43)	22	19	16	19	92(46)		14,907
調布	1		1				2	4	中央・富士見	243
神代	2	4	2					8	神代	533
第三		1	5					6	染地	388
第四									若葉	203
第五									宮の下	
第六							4	4	国領	89
第七									佐須	317
第八		1						1	緑ヶ丘	31
調布養護学校									中央	61
小計	3	6	8				6	23		1,865
調べ学習依頼回数合計								115(46)	団体貸出冊数合計	16,772

※ () 内は、ガイダンスの数です。数字は1クラスを1回と数えています。
 ※ 団体貸出は担当館以外でも行っています。

ウ 保育園等との協力

保育園・幼稚園・児童館・学童保育所・あゆみ学園・文庫等へ団体貸出を行いました。対象の子どもたちには最寄の図書館でおはなし会を実施し、相互の連携を図りました。

(ア) 保育園・幼稚園おはなし会

館名	保育園名	対象	日時	実施回数
中央	阜月保育園	2歳児	第3木曜日	8
		3歳児	第3木曜日	8
		4歳児	第3水曜日	11
		5歳児	第3水曜日	11
		4歳児	第4木曜日	9
	下布田保育園	5歳児	第4木曜日	9
		3歳児	奇数月第3水曜日	6
国領	第五保育園	4歳児	奇数月第2水曜日	6
		5歳児	奇数月第1水曜日	6
		4歳児	随時	1
調和	金子保育園	5歳児	随時	1
		4歳児	第1水曜日	10
深大寺	深大寺保育園	5歳児	第1水曜日	10
		3歳児	奇数月第3水曜日	6
神代	神代保育園	4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	偶数月第1水曜日	6
		3歳児	第2水曜日	12
	宮の下保育園	4歳児	第2水曜日	11
		5歳児	第2水曜日	11
		3歳児	第4水曜日	7
		4歳児	第4水曜日	7
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園	5歳児	第4水曜日	7
		3歳児	年度最終月1回	1
		4歳児	第2水曜日	12
	富士見保育園	5歳児	第1水曜日	11
		3歳児	偶数月第3水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
	上布田保育園	5歳児	偶数月第1水曜日	6
		5歳児	奇数月第1水曜日	6
	こんべいどう保育園	1～3歳児	不定期	2
若葉	仙川保育園	4歳児	第3水曜日	7
		5歳児	第3水曜日	7
	東部保育園	3歳児	第2水曜日	7
		4・5歳児	第2水曜日	7
		4歳児	隔月第2金曜日	3
仙川教会子どもの家	5歳児	隔月第2金曜日	3	
	合 計			253

※ 染地分館・佐須分館は実施していません。

(イ) 保育園・幼稚園団体貸出冊数

保育園名	冊数	保育園名	冊数	保育園名	冊数
ひまわり	270	エンゼルランド*	6	こんぺいとう	131
神代	920	ちびっ子ランド*	39	藤保育室	67
下布田	714	富士見	993	宮の下	1,019
金子	797	阜月	872	上石原	620
上布田	150	深大寺	761	仙川	419
保恵学園	41	ボビンスナナリ-調布	21	緑ヶ丘	694
第五	542	東部	679	あいあい	134
双葉	10	リトルキッズ	16	オリンピア	148
仙川教会子どもの家	165	託児所サトミソ*	78	多摩川幼稚園	23
				合計	10,329

(ウ) その他児童関係団体貸出冊数

団体名	冊数	団体名	冊数	団体名	冊数
富士見児童館	17	たんぼぼ	139	佐須児童館 おはなしのへや	124
東部児童館	16	染地児童館 お話しの会	103	子ども相談室 「太陽の子」	7
緑ヶ丘児童館	311	わくわくひろば 絵本の会	69	あゆみ学園	227
緑ヶ丘小学校 PTAサークル	120	子ども家庭支 援センター	25	おはなしの杜	117
北多摩病院	254	ぎんが文庫	547	合計	2,076

4 ハンディキャップサービス

公共図書館は、「全ての住民の学習権の保障」と「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。その意味で、ハンディキャップサービスは、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではありません。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることです。

調布市立図書館では、中央図書館6階にハンディキャップサービスコーナーを設置し、多くの市民の協力を得て、視覚障がい者を対象にしたサービスを中心に活動を行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちへの布の絵本・遊具の提供等があります。

(1) 音訳サービス

平成16年度も、広い分野にわたり録音図書のリクエストが寄せられました。「暮らしの便利帳」等、庁内刊行物の音訳依頼も増えています。デジタル化に携わる音訳者の要請を行い、録音図書のデジタル化が一部実現しました(44タイトル300本)。当年度の音訳者数は53人です。

(2) 点訳サービス

点訳サービスは、利用者の生活に関わるプライベートサービスを中心に行っています。ほかに、月2回の「市報ちょうふ」、「市議会だより」、「ゴミリサイクルカレンダー」(クリーンセンター)、「ふくしの窓」(調布市社会福祉協議会)、「健康カレンダー」(健康課)などを定期的に点訳しています。当年度の点訳者は37人です。

(3) 大活字本提供サービス

大活字本は平成16年度3月末現在で3,369冊を所蔵しています。当年度は書名順・著者名順、分類順の大活字本リストを作成しました。中央図書館だけでなく分館にも大活字本コーナーが設置されており、半年に一度、資料の入れ替えを行っています。出版される大活字本の数も増え、現在は中高年の市民を中心に利用が定着し、貸出しも伸びています。

(4) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。身体が不自由で外出が困難な方や、一日中ベッドの生活を送らなければならない高齢者等、図書館を利用したくても来館できない方を対象に、市民のボランティアの協力のもと、図書館の資料を直接お届けしています。

平成14年9月からは郵送サービスも開始しました。出産前後や介護をされていて外出できない人など、一時的な利用もできます。

(5) 子どもへのハンディキャップサービス

布の絵本・遊具の収集と貸出しをしています。平成2年度から収集を始め、平成16年度末で160冊を所蔵しています。当年度は、「布の絵本目録」の改訂も行いました。

子どもへの主なサービスは、市内のあゆみ学園(障がい児の通所訓練施設)への訪問サービスで、当年度はおはなし会(布の絵本の読み聞かせや手遊び等)6回と団体貸出(布の絵本及び図書合計227冊)を行いました。ほかにも第一小学校ひまわり学級、富士見台小学校かしわ学級への団体貸出を実施、調布養護学校へのおはなし会等も行いました。

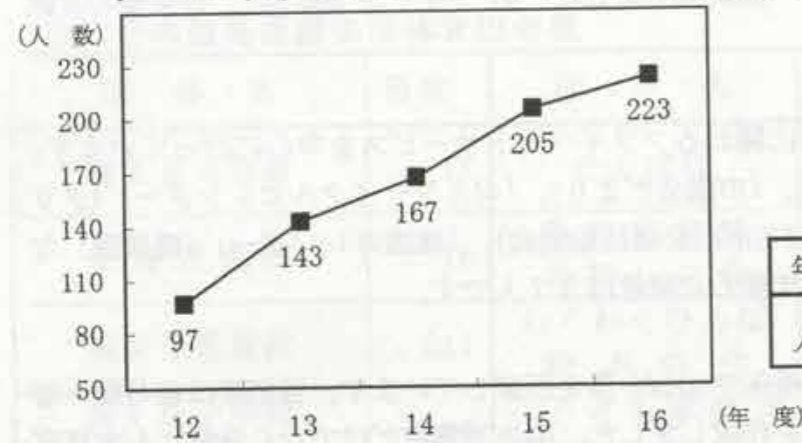
(6) 広報活動

毎年、録音図書目録の改訂を行っています。利用の拡大を目指し、障害福祉課との協力事業として市内在住の1・2・3級の視覚障がい者の方に、利用案内・録音図書目録の音声版を送付しています。また、声のお知らせ「オカリナ通信」を毎月利用者全員に送付しています。この「オカリナ通信」でお知らせしている新聞書評による新刊紹介や、「東京都公立図書館新作情報」（都内の公共図書館で新たに作られたテープの紹介）等からリクエストが寄せられています。これらのお知らせのデジタル版の作成も始めました。

(7) その他

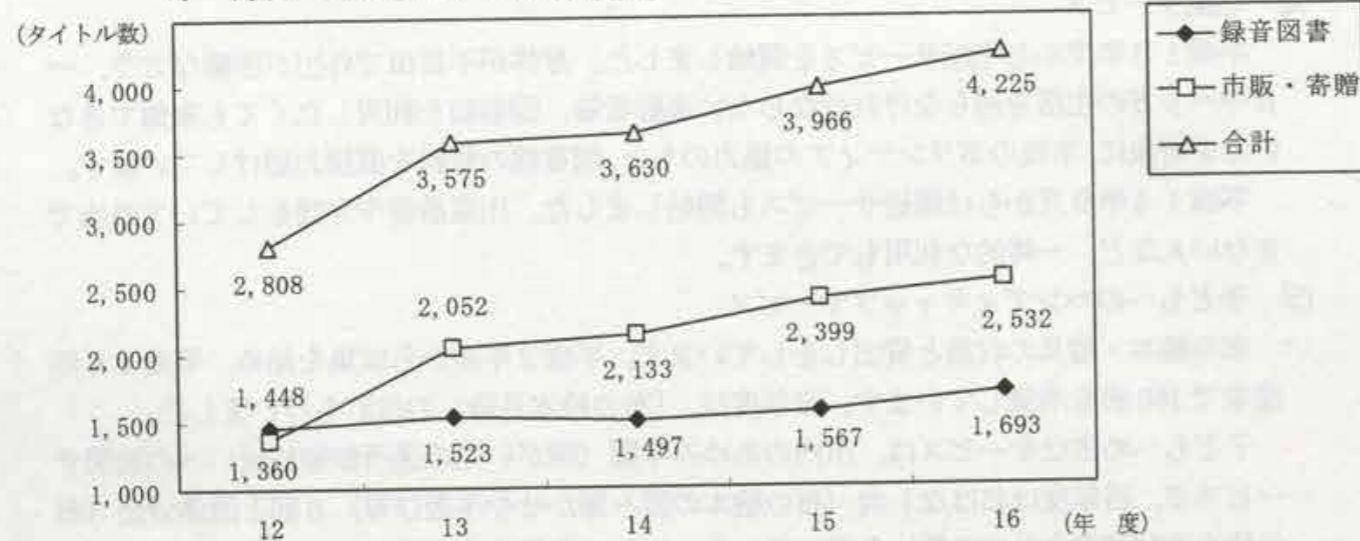
4月には音訳者・点訳者懇談会、11月には利用者懇談会を開催し、このサービスに対するご意見を伺いました。平成17年1月からは調布市視聴覚ライブラリーの資料を借り受け、郵送することができるようになりました。

ア ハンディキャップサービス利用者（登録者）数の推移



年度	12	13	14	15	16
人数	97	143	167	205	223

イ 録音図書所蔵タイトル数の推移

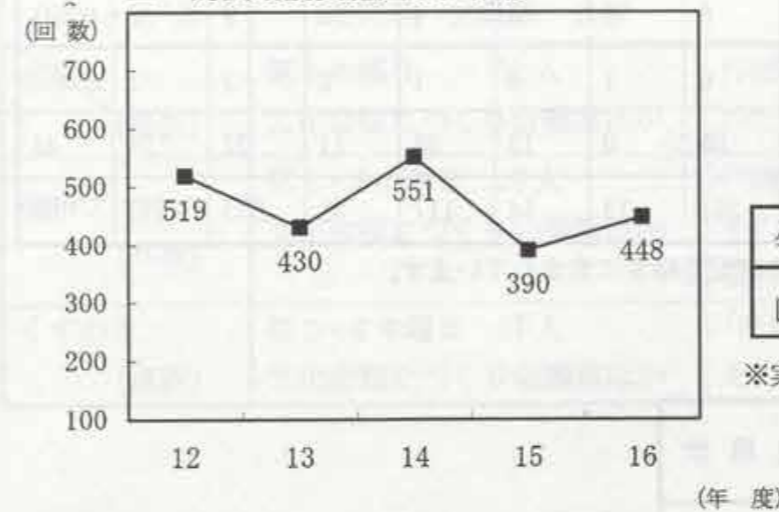


ウ 録音資料貸出タイトル数の推移



年度	12	13	14	15	16
タイトル数	2,833	2,874	2,640	2,764	3,223

エ 対面朗読実施回数の推移



年度	12	13	14	15	16
回数	519	430	551	390	448

※実施回数の減少は利用者の転居等によるものです。

オ 点訳サービス実施状況

年度	項目	リクエスト数 (件)	点訳枚数 (枚)	点訳者 (人)
12		149	5,739	30
13		157	6,928	40
14		153	7,901	40
15		131	9,128	37
16		122	6,799	37

カ 大活字本蔵書冊数

年度	項目	購入冊数	所蔵冊数
12		330	2,036
13		164	2,200
14		250	2,450
15		496	2,946
16		423	3,369

キ 平成16年度宅配サービス実施状況

項目	館名													合計
	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	郵送		
利用者数	47	7	8	7	8	6	6	4	6	9	3	121(1)	111	
宅配者数	11	4	3	8	6	1	4	1	2	3	1		44	
実施回数	205	22	99	24	55	0	13	25	11	37	24	41	556	
貸出資料数	1,661	63	174	274	251	13	14	117	51	533	175	97	3,423	

* 郵送サービスの利用者は中央又は分館の宅配登録者に含まれています。

ク 布の絵本所蔵数・貸出冊数

年度	項目	所蔵冊数	貸出冊数
12		130	126
13		136	129
14		139	119
15		145	240
16		160	188

ケ 平成16年度PR活動

事業名	内容	備考
録音図書目録 [平成16年度版]	調布市立図書館所蔵の録音図書, 市販テープ, 寄贈テープの目録	テープ版 202人 墨字版 69人
オカリナ通信	新刊図書の紹介, 新しいテープのお知らせ, 新着図書案内	利用者 51人 テープ版 毎月
東京都公立図書館新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介	オカリナに同封 テープ・墨字版 隔月
図書館だより	図書館発行の広報	オカリナに同封 テープ版 年4回

コ 平成16年度 音訳者・点訳者むけ講座・講習会

講座名	実施日・参加人数	講師及び内容
DAISY編集実践講座	12月10日・1月14日・2月10日 (3日間) 対象: 調布市立図書館音訳者 会場: 文化会館たづくり会議室 ほか 受講者: 11人	講師 NPO法人 DAISY東京 (森田聡子氏ほか) DAISY編集の実際
英語点訳講習会	4月14日~6月9日 (全5回) と添削指導 対象: 調布市立図書館点訳者 会場: 文化会館たづくり会議室 受講者: 6人	講師 日本点字図書館 点訳者 榎本道子氏 英語点訳の基礎

サ 平成16年度 音訳・点訳者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内容
水曜会 (音訳)	第2水曜日 52人 文化会館たづくり会議室ほか	作成途中の録音図書の互評と朗読技術研鑽のための学習
調布プライユ (点訳)	第2・4木曜日 10人 文化会館たづくり会議室ほか	「市議会だより」「ふくしの窓」等の点訳 その他点訳作業の打合せと点訳資料の校正
くすのき (点訳)	第2・4木曜日 27人 文化会館たづくり会議室ほか	「市報ちようふ」(月2回), 行政資料等の点訳 その他点訳作業の打合せ

5 分館におけるサービス

調布市立図書館は、中央図書館を中心に10分館で図書館網を形成し、全体をひとつのシステムとして運営しています。

平成7年の現中央図書館開館時は、分館利用の激減が懸念されましたが、平成16年度の分館全体の個人貸出冊数は、中央図書館の貸出冊数を上回り、特に、高齢者や子どもたちにとって、歩いて行ける分館は、生活を豊かにする場として貴重な施設となっています。また、全館オンライン化・インターネットによる予約受付開始、借りた資料をどの館でも返却できるなどの利便性の向上により、地域の方の利用がますます活発になっています。

(1) 具体的なサービス

分館は、図書館の全域サービスを保障する地域の拠点として、職員2人と嘱託員数人により、貸出し・返却等のカウンター業務を中心に、次のようなサービスにも積極的に取り組んでいます。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を置き、基本的な図書を中心に、約1万冊を揃えて次のサービスを提供しています。

- ・職員による乳幼児から小学生対象の定例おはなし会の実施
- ・サービス地域内の保育園、児童館などへの働きかけ（おはなし会・団体貸出）
- ・各小学校の3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- ・子どもの読書に関する出前講座などの講演活動
- ・PTA等の地域で子どもの読書に関わる市民への支援
- ・教員、学校図書館司書への調べ学習や学習資料調査と提供

イ レファレンス・サービス

日常的にカウンターで気軽に本の相談を受け、さらに必要なものは、中央図書館や都立図書館の協力を得て、地域住民の調査・研究活動を支えています。

ウ ボランティアの協力による宅配サービスの実施

エ 図書館と市内の各大学との相互協力の窓口（若葉分館、緑ヶ丘分館）

オ 地域の他の施設との連携

- ・各サービス地域内の病院、老人福祉施設等へのサービス
- ・ビジネス・仕事支援コーナーの設置（国領分館）

(2) 分館の課題

分館の多くは築30年以上を経過して建物の老朽化が進んでいます。施設のバリアフリー化や資料の充実、地域住民の交流の場を実現し、電子機器の導入に対応するためには、施設の整備・拡充が必要になってきています。

図書館は、市がすすめる「調布市行財政アクションプラン」に伴う公共施設の配置見直しに当たって、図書館協議会や利用者懇談会等で市民のご意見を伺いました。その結果、10分館の存続が確認されています。

6 事業

(1) 広報活動

図書館では潜在的な利用者や日常の利用者に向けて、生活や仕事の中に図書館を有効に活用してほしいという観点からさまざまな広報活動を行っています。活字メディアだけでなく、瞬時に新しい情報を届けられるホームページを使ったWEB上の広報も一般的になってきています。

ア 市報原稿の提出（月2回）

図書館のページに講演会等の行事案内や、図書館としてお知らせしたいトピック事項を掲載しています。

イ 「図書館だより」の発行（年4回）

特集記事と図書館情報及び漫画家水木しげる氏の表紙絵、日本民俗学会々員中島恵子氏の「調布のむかしばなし」の連載記事で構成されています。発行部数は2,000部です。

16年度の特集記事内容

巻号	通巻	特集	内容	発行日
2004夏	192	地域資料	中央図書館5階及び国領分館の地域資料コーナーの紹介と利用者から寄せられた調布についての質問事例を紹介	平成16年 6月25日
2004秋	193	本が棚にならぶまで	選定から発注、納品、整理、装備を経て、本が書架に並ぶまでの流れを紹介	9月25日
2004冬	194	わたしのすすめるこの一冊	市民から公募したお勧め本を紹介	12月25日
2005春	195	子どもたちと読書	ブックスタート事業への取組を紹介	平成17年 3月25日



ウ 「新着図書案内」の発行（毎月）

新しく受け入れた図書の一部を紹介した新着ブックリストです。ペーパー情報として有益なものになっており、刊行を楽しみにしている利用者も多くいます。

エ 図書館ホームページの更新

利用に関しての図書館からのお知らせのほか、子ども室、一般室、映画資料室、ビジネス・仕事支援コーナーの各種展示案内や、新規にレファレンス回答事例集（調布関係）を掲載しています。年間50万件以上のアクセスが確認されました。

オ 調布FMへの出演

「あなたと図書館を結ぶブックメール」（毎週金曜日午前10時～10時15分放送）に月1回図書館職員が出演し、図書館情報を発信しています。それ以外の月3回はアカデミー愛とびあの朗読の会に依頼し、芥川龍之介、堀辰雄、日本童話選集などから文芸作品を朗読しました。

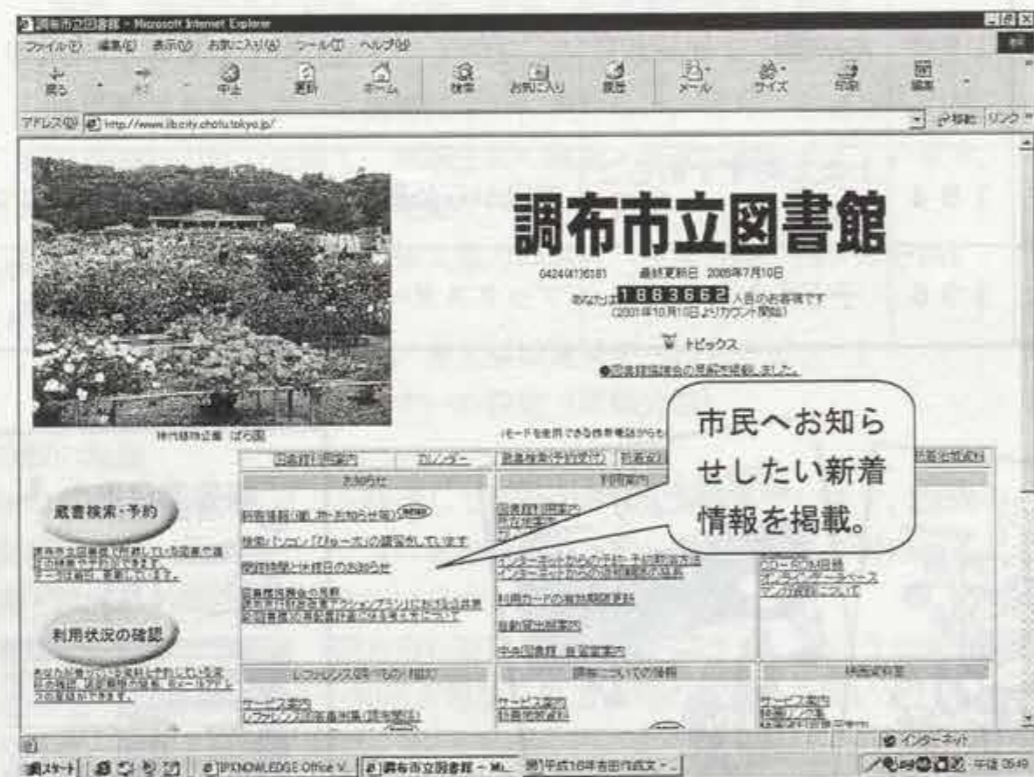
カ 図書館カレンダーの作成

名刺サイズとA6版の2005年度のカレンダーを作成しました。調布市ゴミリサイクルカレンダーにも図書館の開館日を掲載しています。

キ その他

「ちょうふの教育」（教育委員会発行）に学校との連携、調べ学習の協力について掲載しました。

【調布市立図書館のホームページ】—これまでに約180万件のアクセスがありました



(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、図書館の集会・行事活動を促進するために、平成13年度に調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあの協力を得ながら、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

事業内容は、話題となっている事柄や多くの人々が関心をもっている共通の課題等をテーマにした「講演会」や、作家からお話を伺う「著者を囲む会」等です。

2月には33回目となる「樟（くすのき）まつり」（旧図書館まつり）を開催し、文化講演会、文芸講演会、時局講演会、朗読の会、著者を囲む会、名作映画鑑賞会など約11の催しを開催しました。

また、読書会への導入となる「初めての方の読書会」を行いました。

平成16年度事業一覧

事業名	期日・会場・参加人数	講師及び内容
初めての方の読書会	6/7, 7/5, 8/2, 10/4, 11/1, 12/6, 2/7, 3/7 (全9回) たづくり601会議室 延べ105人	『海峡の光』『大根の葉』『夏の花』『人間の羊』ほか 社会教育指導員 大出 きたい氏
公開読書会	6/7, 6/17, 8/2, 8/26, 10/28 (全5回) たづくり601会議室 延べ103人	『塩壺の匙』『ブレオ8の夜明け』『深い河』ほか 社会教育指導員 大出 きたい氏
公演「朗読と講談」	5月26日 グリーンホール小ホール 210人	朗読「高瀬舟」（森鷗外）、講談「無心は強い」 俳優 江藤 潤氏
講演会 徳川夢声賞記念	6月21日 グリーンホール小ホール 390人	心を動かす 言葉との出会い アナウンサー 加賀美 幸子氏
著者を囲む会	7月24日 たづくり304会議室 70人	『母の贈り物』を著して 中学校教諭 青木 笙子氏
さわやか講演会	9月15日 たづくり12F大会議場 150人	人生という旅 作家 小檜山 博氏
文化講演会 <読書週間>	10月30日 グリーンホール小ホール 130人	遅しく生きる雑草に学ぶ 静岡県農業試験場研究員 稲垣 栄洋氏

講演会 <読書週間>	11月4日 たづくり 12F 大会議場 150人	親子そして、人間の心を紡ぐ エッセイスト・演出家 萩原 朔美氏
講演会	11月25日 たづくり 12F 大会議場 90人	子どもと、どう向き合うか 作家 高 史明氏
講演会	12月8日 たづくり 12F 大会議場 190人	新たな自分と出会う山歩きーそして自然を 唄うー シンガーソングライター みなみ らんぼう氏
新春座談会	1月12日 たづくり 12F 大会議場 150人	新札はなぜ樋口一葉かー紙幣今昔ー 紙幣研究家 植村 峻氏
樟まつり① 講演会	2月1日 グリーンホール小ホール 230人	脱・執着、今を生きる 世界宗教者平和会議評議員 山田 能裕氏
樟まつり② 講演会	2月5日 グリーンホール小ホール 210人	人間・水上 勉 作家・ペンクラブ理事 黒井 千次氏
樟まつり③ 文化講演会	2月7日 たづくり 12F 大会議場 190人	農から見た日本ーある農民作家の遺書ー 農民作家 山下 惣一氏
樟まつり④ 時局講演会	2月9日 グリーンホール小ホール 350人	藤沢周平と現代 評論家 佐高 信氏
樟まつり⑤ 著者を囲む会	2月11日 たづくり 12F 大会議場 180人	『ひどい感じ 父・井上光晴』 作家 井上 荒野氏
樟まつり⑥ 文芸公演会	2月14日 たづくり 12F 大会議場 280人	晩年の遠藤周作 文芸評論家 高橋 千劔破氏
樟まつり⑦ 第33回市民句会	2月18日 グリーンホール小ホール 170人	「選評と俳話」 俳人 青柳志解樹氏 水原春郎氏 黒田杏子氏 棚山波朗氏 ほか
樟まつり⑧ 第32回市民歌会	2月20日 たづくり 12F 大会議場 70人	「選評と講話」 歌人 片山貞美氏 来嶋靖生氏 小島ゆかり氏 宮地伸一氏

樟まつり⑨ 朗読の会	2月23日 グリーンホール小ホール 140人	自作朗読『鯉のいる村』ほか 児童文学者 岩崎 京子氏
樟まつり⑩ 名作映画鑑賞会	2月25日 グリーンホール小ホール 1200人	「誰も知らない」 (2004年カンヌ映画祭最優秀男優賞) 監督 是枝裕和 主演 柳楽優弥
樟まつり⑪ 作品展示	2月8日～17日 たづくり 2F 北ギャラリー 延べ1,670人	作品発表=俳句12サークル・短歌4サークル・日本画1サークル・淡彩画1サークル
自然観察会	5/15, 11/13, 2/26 (各日土曜開催) 水生植物園ほか 延べ112人	自然観察と図鑑の見方 (財)日本植物友の会参与 倉持 通夫氏
文学散歩	半日: 4/8, 5/7, 7/9, 11/10, 1/7, 3/2 一日: 6/23, 11/18, 3/31 宿泊: 4/22-23, 10/27-29 年11回 神楽坂, 三鷹, 鎌倉ほか 延べ480人	山本有三記念館, 吉屋信子資料館ほか 小谷野芳文, 島山進, 伊藤栄洪氏ほか

(3) 育成サークル

アカデミー愛とぴあは、昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。図書館開設の翌年(昭和42年)から、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説等の創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会等約28サークルから出発したものです。

平成7年の調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関係の集会・行事や市民活動支援等は、(財)調布市文化・コミュニティ振興財団に総括され、アカデミー愛とぴあも、その活動を調布市文化会館たづくりに移しました。

その後、市民の読書活動支援の見直しが行われ、平成13年度に、改めて、図書館が市民の読書活動推進事業を実施することになり、その協力連携団体として、現在は図書館を拠点に活動を続けています。

アカデミー愛とぴあ 読書会他54サークル 登録会員 723人

(4) 図書館ボランティア活動

ア 図書館ボランティア導入の開始

図書館では、ハンディキャップサービスの分野で、音訳や点訳、宅配ボランティア等に市民の協力をいただけてきました。近年、社会状況の変化に伴い行政のあり方が変化し、行政と市民との協働が求められています。こうした背景のなか、従来の活動に加え、新たなボランティア活動を受け入れるため、「図書館ボランティア講座」を開催しました。この講座の参加者から希望者を募り、面談を経て28人が登録となりました。平成16年2月1日から館内ボランティア活動を開始しました。

イ 図書館ボランティアの活動内容

宅配ボランティアは、図書館に直接来館することが困難な方へ、図書を届ける活動です。新たに開始した館内ボランティアは、ひとり週1回2時間を基準として書架整理を中心に、図書の修理、配布物の組み合わせ、映画資料の整理作業、資料検索用パソコンびゅう太の操作方法の案内等の活動をしています。図書館7階の事務室前にボランティア打合せコーナーを設置し、職員と情報交換をしています。

また、ちょうふボランティアセンターを通じ、夏休み期間中にボランティア活動を希望する学生（高校生・大学生）の受入れも行っています。平成16年度の図書館ボランティア登録者数とその内訳は、下表のとおりです。

図書館ボランティアに図書館運営への理解を深めていただき、また、経験・知識などに応じて活動内容の幅を広げていくために、図書館職員がコーディネーターとしての役割をどのように果たしていくのが課題となっています。

現段階では、中央図書館が主な活動場所ですが、今後、各分館においても体制を整えて、図書館ボランティアの活動の場の拡大を図っていきます。

ボランティア活動登録者数と活動実績

	登録者数 (うち分館)		延べ活動回数		延べ活動人数	
	15年度	16年度	15年度	16年度	15年度	16年度
宅配ボランティア	55人 (42人)	44人 (33人)	561回	515人	561人	515人
館内ボランティア (平成16年2月 から開始)	28人 (緑ヶ丘1人)	28人 (緑ヶ丘1人)	40日	240日	182人	820人
サマー ボランティア	高校生 1人 大学生他 3人	高校生 11人 大学生他 1人	5日	10日	20人	120人

(5) 文部科学省委託事業「社会教育活性化21世紀プラン」

文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」は、「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発等を行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に平成16・17年度の2年次計画として実施されました。当年度は文部科学省の委託を受け、調布市における地域情報化の促進を図るため、以下の事業を実施しました。

ア 図書館セミナー

(ア) 市民向け図書館セミナー

地域の情報化は、市民や図書館にどのような未来像をもたらすのでしょうか。新たな役割を担う図書館での地域情報化を目指して、市民コーディネーターの育成を目的とした講座を開催しました。現役世代が参加しやすいよう、お盆休みの集中講義と9月から毎週土曜日の夜に演習型連続講座を実施しました。全日程終了後、受講者と図書館の意見交換会を行いました。

(イ) 職員向け図書館セミナー

地域情報化の中で新たな役割を担う図書館職員の資質向上を図るため、意識改革や今後の業務及び自己研修へのモチベーションの向上を狙った研修プログラムを実施しました。セミナーの企画・運営に当たっては、電気通信大学の連携・協力のもとに実施しました。

※プログラムの内容・講師等詳細は51～52ページを参照

イ 図書館セミナーのeラーニング

図書館セミナーをビデオに収録し、セミナー当日のレジュメ等のスライドとともに講義内容をインターネット上で提供しました。11月から開始し、アクセス件数は約700件ありました。セミナー当日に参加できなかった人が後日、自宅や職場・学校等で受講でき、また、市外の未受講者からも反響がありました。

肖像権等のため一般用と関係者用（受講者・講師・職員）に分けて提供しました。一般用は図書館ホームページに入口を設け、関係者用はパスワード管理を行いました。公開のお知らせは12月5日号の市報、図書館ホームページからのリンク、受講者への通知により実施しました。

ウ 地域情報のデジタル化

平成16年10月から4ヶ月かけて、図書館電算システム「レファレンス管理」の入力ツールを整備し、レファレンス回答記録データベースと書誌データベースをリンクさせました。また、図書館に寄せられたレファレンスの回答記録の中から地域に関連した情報をデータ入力し、翌年2月から図書館ホームページで79件公開することで、地域に役立つ情報を発信しました。

エ 市民意識調査

地域情報化拠点としての図書館事業計画の立案をするに当たって、市民の図書館利用の実態を把握し、その方向性をさぐるために、平成16年12月、満15歳以上の市民(1,500人)を対象に、郵送による意識調査を行いました。調査は国立大学法人電気通信大学に委託し、平成17年2月に報告書「調布市立図書館のあり方に関する市民意識調査報告書—地域情報化拠点としての図書館を目指して」を刊行しました。

(ア) - 1 図書館セミナー第1クール (夏季集中) 30名定員

日時	参加者数	会場	講師	タイトル
8/13 (金) 10:00-10:30	37人	調布市文化会館たづくり	福田 豊氏 (電気通信大学教授)	調布の地域情報化と図書館
8/13 (金) 10:30-12:00			増淵 勝典氏 (調布市)	総合計画と地域情報化
8/13 (金) 13:10-14:40			小林 隆氏 (東海大学政治経済学部政治学科講師・慶應義塾大学SFC研究所所員)	大和市の電子会議室の役割
8/13 (金) 14:50-16:20			茶谷 達雄氏 (都市情報システム研究所 所長)	自治体の情報化の勘所
8/14 (土) 10:00-12:00	42人	調布市文化会館たづくり	斉藤 誠一氏 (立川市立図書館調査係長)	情報活用の拡がり、地域をきわ立たせる
8/14 (土) 13:10-14:40			山崎 博樹氏 (国立国会図書館関西館主査)	地域情報化拠点とする図書館
8/14 (土) 14:50-16:20			山崎 博樹氏・斉藤 誠一氏・竹内 利明氏 (電気通信大学客員教授)	地域情報化拠点とする図書館への挑戦
8/15 (日) 10:00-16:20	32人	調布市文化会館たづくり	永野 寛氏 (情報通信総合研究所リサーチャー・電通大客員助教授)	ケータイの逆襲
8/15 (日) 13:10-14:40			小林 宏一氏 (東洋大学教授)	メディアがつくる新たな関係性
8/15 (日) 14:50-16:20			南條 勉氏 (マイクロソフト社オフィスサービス開発統括部)	知的活動支援ツール (IA) としてのパソコンとコミュニティ

(ア) - 2 図書館セミナー第2クール (演習型) 20名定員 時間はいずれも18-20時

日時	参加者数	会場	講師	タイトル
9/4 (土)	25人	調布市文化会館たづくり	福田 豊氏 (電気通信大学教授)	私の情報生活 (目からウロコのインターネット)
9/11 (土)	17人		竹内 利明氏 (電気通信大学客員教授)	図書館ボランティアにおけるコミュニティ・ビジネスの可能性を考える
9/18 (土)	24人		小林 隆氏 (東海大学政治経済学部政治学科講師・慶應義塾大学SFC研究所所員)	オーラを見つけよう1 (市民参加を推進する方法について・リアルを支えるバーチャル)
10/2 (土)	18人		常世田 良氏 (浦安市生涯学習部次長)	図書館が日本を救う? (ハイブリッド図書館の可能性)
10/15 (金) 台風のため変更	20人		小林 隆氏 (東海大学政治経済学部政治学科講師・慶應義塾大学SFC研究所所員)	オーラを見つけよう2 (自己チューについてリアルを拡大するバーチャル・電子会議室)
10/16 (土)	21人	電気通信大学リサーチ	茶谷 達雄氏 (都市情報システム研究所 所長)	知らせないで知ろう (知る権利と知らせない権利・情報公開と個人情報保護)
10/23 (土)	18人	調布市文化会館たづくり	永野 寛氏 (情報通信総合研究所リサーチャー・電通大客員助教授)	あなたを誰かが見つめてる (モニター (監視) 社会について・匿名性とプライバシー、サブカルチャー)
10/30 (土)	21人		小林 宏一氏 (東洋大学教授)	メディアはパワー (メールの便利・不便について-文字コミュニケーション)
11/6 (土)	25人		國領 二郎氏 (慶應義塾大学教授)	怪人ユビキタスの夢 (どこでもコンピュータで何をするかユビキタス社会がもたらすもの)

(イ) - 1 図書館セミナー第3クール (職員研修)

(調布市立図書館職員57人対象, 9/27と10/25は全員休務日で自主参加)

日時	参加者数	会場	講師	タイトル
8/24(火) 10:00-12:00	44人	調布市立中央図書館	福田 豊氏 (電気通信大学教授)	なぜ図書館が情報化拠点なのか -図書館の自己組織化に向けて-
9/27(月) 13:00-15:00	32人 全員休務日 自主参加	調布市情報管理課 OA室 (たづくり内)	小林 是綱氏 (地域資料デジタル化研究会 理事長)	地域情報化は従来型図書館にできるだろうか。
9/27(月) 15:00-17:00			栗田 仁氏 (建築家・東海大学非常勤講師)	
9/28(火) 13:00-15:00	48人	調布市立中央図書館	齋藤 明彦氏 (鳥取県立図書館長)	鳥取県立図書館は何を考へ、どう行動するか。
10/25(月) 13:00-15:45	33人 全員休務日 自主参加	調布市情報管理課 OA室 (たづくり内)	渡部 幹雄氏 (愛知川町立図書館長)	まちづくりと図書館 - コミュニティにおける図書館活動の実践を通して
10/25(月) 16:00-17:00			渡部 幹雄氏 竹内 利明氏	
10/26(火) 10:00-12:00	52人	調布市立中央図書館	大串 夏身氏 (昭和女子大学教授)	地域情報化拠点としての図書館における地域情報収集システム
12/21(火) 10:00-12:00	47人		山崎 博樹氏 (国立国会図書館関西館主査)	地域電子図書館を構築するために - 公共図書館による情報発信 -
1/25(火) 10:00-11:30	49人		糸賀 雅児氏 (慶應義塾大学教授)	地域情報化拠点としての図書館

(6) 市民からの意見

ア 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声が反映できるように、平成13年度から分館を含む全図書館で、年1回の利用者懇談会を開催しています。特に平成16年度は、市がすすめる「調布市行財政改革アクションプラン」による社会教育施設の配置見直しに係る分館の再配置をテーマに、全館利用者に呼びかけて意見交換のための懇談会をもちました。参加者からは熱心なご意見を多数いただき、身近な分館が生活に欠かせない存在になっていることを、再確認する場となりました(延べ参加者総数:196人)。

平成16年度 利用者懇談会開催状況

図書館	開催日	参加人数	主な内容
中央図書館	7月4日(日) 午後	21	・平成15年度事業、16年度事業計画を報告 ・参加者から設備や業務改善の提案をいただき、意見交換
緑ヶ丘分館	7月24日(土) 午前	2	・15年度の懇談会でいただいた意見についての取り組み結果を報告 ・日頃利用しての疑問や改善提案をいただき、意見交換
国領・染地合同	9月28日(火) 午後	14	・国領まち歩きのと、染地分館で懇談 ・分館の配置見直しについて意見交換
富士見・佐須合同	10月2日(土) 午前	4	・分館と学校図書館との連携、分館の役割と配置の見直しについて意見交換
神代分館	10月26日(火) 午後	6	・身近な分館の役割について、参加者同士が活発に意見交換 ・蔵書への希望、開館時間の要望などが出されました。
調和分館	10月31日(日) 午前	8	・身近に図書館があり、自分で選べる大切さ、相談できる職員がいること等、調和分館の存続を望む強い意見が出されました。
ハンディキャップサービス	11月7日(日) 午後	20	・ハンディキャップサービス利用者、点訳、音訳ボランティアの皆さんが現状確認や改善提案を活発に意見交換
若葉分館	11月12日(金) 午前	6	・地域の情報拠点としての図書館、分館の配置見直しについて意見交換
深大寺分館	11月12日(金) 午後	18	・深大寺地区にある貴重な公共施設である分館の意味、生活の中で不可欠な役割などが異口同音に語られました。
宮の下分館	11月13日(土) 午前	12	・欧米での暮らしが長い利用者から、日本の図書館の遅れが指摘され、分館の大切さが指摘されました。
中央図書館	11月25日(木) 夜	30	・15年度事業報告、16年度事業計画を説明 ・地域情報化の取組と、業務改善についての意見交換
中央図書館	17年1月13日(木) 午前	55	・「調布市行財政改革アクションプラン」による公共施設の再配置について政策室の担当者から説明 ・参加市民から分館の大切さ、役割について多数意見をいただきました。

イ 市民からの意見・要望

市民からのご意見は、図書館の管理運営に活かしています。意見提出者が分かる場合は直接本人に回答しています。これまでに、要望を受けて閲覧席のパソコン用コンセント設置、椅子の増設、電算システムの変更・開発、トイレ改修等に取り組みました。

意見・要望の総数は、年々減る傾向にありますが、施設・設備改修や、登録地域の拡大、著作権の制限、予算計上を伴う要望は、実現までに時間がかかり、また、困難な要望は繰り返される傾向にあります。

平成16年度 意見・要望

内容	受付方法	投書箱	eメール	市長へのはがき	図書館来館	電話	手紙等	計	前年度計
要望	蔵書への要望	5	7	5	5		1	23	10
	本のリクエスト	4	3	2				9	6
	雑誌について	3	2					5	14
	電算システムの要望	4	21	1	4	1		31	23
	登録地域の拡大の要望	1	3	4	1			9	12
	駅にブックポストの設置	1	1		1			3	4
	施設の改善	2	2	1	8			13	24
	その他の要望	14	14	6	13	1		48	72
小計		34	53	19	32	2	1	141	165
苦情	カウンター対応の苦情	2	6	5	4	11		28	48
	電話対応の苦情	1	3		1	1		6	1
	自習室管理 要望・苦情	6	6		1			13	15
	弁償への不満・質問		2			2		4	3
	利用者のマナー	3	1	5	4	1		14	8
	コピー機の使用			1	1			2	3
	その他の苦情	6	11	1	8	10	1	37	55
小計		18	29	12	19	25	1	104	133
質問	寄贈についての質問		4				1	5	2
	その他の質問		56					56	31
小計			60				1	61	33
その他	感謝・お礼	4	3				2	9	23
	その他	1	12		10		1	24	25
小計		5	15		10		3	33	48
計		57	157	31	61	27	6	339	379
割合		16.8%	46.3%	9.1%	18.0%	8.0%	1.8%	100.0%	
前年度割合		28.2%	28.0%	21.4%	10.0%	6.4%	6.0%	100.0%	

7 蔵書の状況

(1) 資料選定・収集体制

平成16年度は、各館ごとに選定していた従来の方法を改め、図書館職員全員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野の担当となり、新刊見計らい図書を中心に選定を行いました。特に利用が多く分館で蔵書の割合の高い文学分野は、全館で何冊所蔵していくかの視点にたって選定する方向に変更し、その試行に取り組みました。児童書は、以前から担当者が新刊を読みあい評価をして、購入する図書を決定しています。また、上記の分野のほかに外国語資料・地域資料・映画資料・マンガ資料も担当制をとって、それぞれの収集方針にそって選定・収集をしています。

平成15年10月に中央図書館参考図書室内に「ビジネス・仕事支援コーナー」が設置され、国領地区に産業振興センターが平成17年2月に開設されたこともあり、今年度は中央図書館と国領分館を中心にビジネス関係の資料を積極的に収集しました。

資料の保存は、上記の方針に基づいて、中央図書館地下書庫、高架下資料保存庫及び佐須分館の書庫に図書・雑誌等の分けごとに置いています。

(2) 所蔵資料

ア 図書

中央図書館は、図書館網のセンターとしての役割を果たすために参考図書や専門図書にも留意し、子どもの本を含むすべての分野にわたって積極的に収集しています。外国語資料は一般書約3,500冊・児童書約2,000冊、地域資料は調布市・東京都に関する資料を中心に約45,000冊、映画資料は約18,000冊所蔵しています。マンガ資料は平成12年度から別枠で予算を設けマンガセットを含めた収集を開始しました。

分館は、文学・社会科学・歴史・地理・家庭など比較的利用の多い分野や、子どもの本に重点を置いて収集しています。

平成16年度は全館で71,179冊（購入62,758冊、寄贈8,421冊）受入れし、40,271冊除籍しました。

イ 新聞・雑誌

新聞は、全国紙をはじめ外国語紙・児童向け新聞を含め全館で51種類を購入しています。雑誌は、全館で約790種類購入しています。

館別 分類別蔵書冊数

分類		館名	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人	0 総記		25,608	828	676	714	838	868
	1 哲学・宗教		19,679	982	539	745	912	627
	2 歴史・地理		46,331	3,925	2,832	3,445	3,777	3,392
	3 社会科学		80,561	3,382	2,035	2,585	3,494	2,836
	4 自然科学		27,997	2,341	1,527	2,120	2,007	2,170
	5 工業・家庭		29,942	2,942	2,773	2,890	2,683	3,110
	6 産業・交通		16,023	1,060	729	800	934	935
	7 芸術・スポーツ		64,967	3,161	2,538	3,115	2,982	3,170
	8 語学		10,038	947	680	775	716	920
	9 文学		155,819	15,988	11,354	12,478	12,406	10,977
外国語図書			3,513	0	0	0	0	0
小計			480,478	35,556	25,683	29,667	30,749	29,005
児童図書	0～9・E		109,108	12,166	13,984	11,746	11,027	11,594
	外国語図書		2,079	10	10	10	10	9
小計			111,187	12,176	13,994	11,756	11,037	11,603
地域資料			28,374	1,747	1,426	1,600	1,538	1,494
合計			620,039	49,479	41,103	43,023	43,324	42,102

新聞（購入紙数）	48	7	6	7	7	6
雑誌（購入誌数）	526	86	75	75	73	78

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
879	845	1,446	1,103	1,088	9,285	34,893
816	783	1,106	954	763	8,227	27,906
3,458	3,790	3,920	3,902	4,186	36,627	82,958
3,398	2,971	3,927	3,913	3,471	32,012	112,573
2,113	2,121	2,728	2,321	2,487	21,935	49,932
3,017	2,909	2,590	2,964	3,521	29,399	59,341
941	836	920	823	1,001	8,979	25,002
3,139	3,368	4,145	3,559	3,674	32,851	97,818
837	996	964	874	1,038	8,747	18,785
15,329	14,929	13,420	16,091	13,629	136,601	292,420
0	0	0	0	0	0	3,513
33,927	33,548	35,166	36,504	34,858	324,663	805,141
12,210	12,484	11,798	13,947	12,297	123,253	232,361
10	11	25	10	10	115	2,194
12,220	12,495	11,823	13,957	12,307	123,368	234,555
1,366	1,800	1,951	1,691	1,792	16,405	44,779
47,513	47,843	48,940	52,152	48,957	464,436	1,084,475

6	6	7	8	7
69	71	71	75	70

※新聞種数：51紙（寄贈含む）
雑誌種数：795誌

(3) 蔵書管理・蔵書点検

利用者からの問合せや予約受付に的確に応えていくためには、蔵書がきちんと管理されていなければなりません。そのため、日常的に書架整理や資料の点検を行っています。また、利用しやすく新鮮で魅力ある書架を維持するために、資料の入れ替え作業も行っています。

しかし、書架配置の変更や所蔵資料の一斉点検など開館しているときにできない作業は、一定期間休館をして集中して作業を行います。

ア 中央図書館定期休館作業

第1回 平成16年9月24日(金)～9月29日(水)

作業内容 地下書庫のダムウォーター(自動昇降機)工事実施(通常の蔵書点検は中止)資料の配架変更 高架下保存庫・佐須分館の書庫への資料移送 高架下保存庫の整備

第2回 平成17年3月24日(木)～3月29日(火)

作業内容 資料の配架変更 高架下保存庫への資料移送と中央図書館地下書庫の整備

イ 分館蔵書点検

点検期間 平成16年6月10日(木)～6月15日(火)

実施館 国領分館 調和分館 宮の下分館 若葉分館 染地分館

分館蔵書点検実施館 亡失・不明図書冊数

項目 館名	亡失	不明合計	内 訳		
			一般書	児童書	地域資料
国領	226	345	320	21	4
調和	74	256	228	23	5
宮の下	253	130	104	25	2
若葉	532	444	412	32	0
染地	192	180	148	28	4

(4) 寄贈・リサイクル

市民からの寄贈図書は、調布市に関する地域資料、映画資料、予約多数の新刊書を中心に受入れをしています。それ以外の寄贈図書及び図書館として不要となり除籍した図書・雑誌で、有効利用ができるものを市民リサイクルとして再活用をしています。

寄贈・リサイクル冊数

項目 年度	寄贈冊数	リサイクル冊数
15	9,290	30,998
16	10,691	32,700

V 統計

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人口 A	蔵書冊数 B	年間受入冊数 C	貸出冊数 D		登録者 E'			登録率 % E/A
				個人	団体	個人		団体	
						市内	市外		
				E		E'			
7	194,871	770,438	55,209	1,311,020	29,251	65,116	5,987	231	33.4
8	195,550	808,520	65,191	1,513,232	33,043	72,671	8,290	261	37.2
9	197,429	848,368	63,093	1,528,975	36,941	77,281	9,937	258	39.1
10	198,034	877,292	51,612	1,628,183	36,367	80,314	10,693	233	40.6
11	199,334	909,871	56,264	1,882,068	34,834	82,523	12,255	252	41.4
12	201,938	946,308	59,137	2,042,809	30,010	83,125	11,997	265	41.2
13	203,639	984,800	70,203	2,089,258	30,118	83,188	12,841	265	40.9
14	205,865	1,021,652	77,014	2,425,137	32,366	93,907	15,606	311	45.6
15	208,708	1,053,567	70,461	2,598,100	34,649	92,931	16,123	325	44.5
16	211,752	1,084,475	71,179	2,603,036	32,225	90,429	16,046	377	42.7

※ 人口は、平成7年度までは1月1日現在の数値を用いています。外国人登録数も含まれています。
 ※ 職員のその他とは、協力員・嘱託員・社会教育指導員です。

登録者 1人当り		蔵書 回転率 D/B	職員数		職員1人当り		図書費 千円 G	人口1人当り				延べ 開館 日数 H
貸出 冊数 D/E'	年間受 入冊数 C/E'		職員 F	その他	人口 A/F	貸出 冊数 D/F		貸出 冊数 D/A	蔵書数 B/A	年間受 入冊数 C/A	図書費 G/A	
18.8	0.77	1.7	55	96	3,543	24,369	80,085	6.88	3.95	0.28	411	2,862
19.0	0.80	1.9	56	109	3,492	27,612	90,000	7.91	4.13	0.33	460	2,950
17.9	0.72	1.8	56	111	3,526	27,963	90,000	7.93	4.30	0.32	456	2,968
18.2	0.57	1.9	56	111	3,536	29,724	89,998	8.41	4.43	0.26	454	2,992
20.2	0.59	2.1	56	120	3,560	34,230	80,000	9.62	4.56	0.28	401	3,095
21.7	0.62	2.2	56	136	3,606	37,015	100,000	10.26	4.69	0.29	495	3,194
22.0	0.73	2.2	56	155	3,636	37,846	100,000	10.41	4.84	0.34	491	3,042
22.4	0.70	2.4	56	146	3,676	43,884	95,000	11.94	4.96	0.37	461	3,182
24.1	0.64	2.5	57	147	3,662	46,189	90,000	12.61	5.05	0.34	431	3,042
24.7	0.67	2.4	57	159	3,715	46,233	90,000	12.45	5.12	0.34	425	3,180

2 年度別・町別有効登録者数

(毎年3月末現在)

町名	12	13	14	15	16
飛田給	2,715	2,749	3,118	3,084	2,986
上石原	3,478	3,554	4,059	4,115	4,172
富士見町	4,412	4,280	4,725	4,613	4,371
下石原	3,515	3,516	3,930	3,857	3,660
小島町	5,111	5,116	5,843	5,705	5,420
布田	5,847	5,999	6,835	6,837	6,691
国領町	8,640	8,678	9,773	9,806	9,606
染地	7,079	6,965	7,586	7,434	7,291
多摩川	5,344	5,336	6,009	5,902	5,785
佐須町	1,998	2,000	2,249	2,223	2,221
柴崎	3,541	3,444	3,874	3,781	3,594
菊野台	2,653	2,682	3,143	3,173	3,110
東つつじヶ丘	1,845	1,846	2,093	2,087	2,013
西つつじヶ丘	5,174	5,112	5,866	5,733	5,619
入間町	2,319	2,318	2,574	2,527	2,431
仙川町	1,561	1,574	1,862	1,875	1,799
緑ヶ丘	2,970	2,916	3,242	3,187	3,061
野水	-	4	7	8	8
西町	-	2	2	6	5
若葉町	2,323	2,390	2,743	2,810	2,730
調布ヶ丘	3,869	3,985	4,625	4,695	4,677
深大寺元町	1,683	1,662	1,835	1,783	1,712
深大寺北町	2,151	2,156	2,416	2,303	2,268
深大寺東町	2,735	2,736	3,085	2,986	2,840
深大寺南町	1,051	1,065	1,198	1,198	1,230
八雲台	1,111	1,103	1,215	1,203	1,129
市内小計	83,125	83,188	93,907	92,931	90,429
調布市外	11,997	12,841	15,606	16,123	16,046
合計	95,122	96,029	109,513	109,054	106,475

※ 平成11年7月1日から、近隣市区特定地域住民について登録要件の緩和を試行しました。(特定地域：世田谷区給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目、府中市押立町1～5丁目)

※ 平成13年4月から三鷹市との相互利用を開始しました。

※ 平成14年4月から狛江市との相互利用を開始しました。

3 年度別・館別有効登録者数

館名	12	13	14	15	16	16(新規)
中央	52,421	54,053	62,910	62,483	61,019	7,522
成人						
国領	3,962	3,966	4,474	4,505	4,480	416
調和	1,490	1,558	2,261	2,809	3,316	520
深大寺	2,434	2,490	2,823	2,754	2,804	241
神代	4,287	4,234	4,822	4,767	4,784	426
宮の下	2,669	2,639	2,928	2,929	2,991	269
緑ヶ丘	3,164	3,200	3,662	3,693	3,729	353
富士見	2,225	2,147	2,347	2,260	2,220	91
若葉	4,242	4,283	4,832	4,800	4,703	321
染地	3,374	3,341	3,664	3,655	3,763	239
佐須	2,785	2,711	2,951	2,778	2,840	265
小計	30,632	30,569	34,764	34,950	35,630	3,141
合計	83,053	84,622	97,674	97,433	96,649	10,663
児童						
中央	4,139	4,034	4,194	4,120	3,417	624
国領	827	757	770	768	648	120
調和	404	385	469	541	564	160
深大寺	781	706	731	721	607	118
神代	1,011	934	982	898	740	141
宮の下	798	735	761	754	612	139
緑ヶ丘	724	690	720	752	661	126
富士見	627	605	589	542	454	92
若葉	1,077	1,008	1,043	1,002	786	139
染地	913	859	884	920	816	169
佐須	768	694	696	603	521	168
小計	7,930	7,373	7,645	7,501	6,409	1,372
合計	12,069	11,407	11,839	11,621	9,826	1,996
合計	56,560	58,087	67,104	66,603	64,436	8,146
成人						
国領	4,789	4,723	5,244	5,273	5,128	536
調和	1,894	1,943	2,730	3,350	3,880	680
深大寺	3,215	3,196	3,554	3,475	3,411	359
神代	5,298	5,168	5,804	5,665	5,524	567
宮の下	3,467	3,374	3,689	3,683	3,603	408
緑ヶ丘	3,888	3,890	4,382	4,445	4,390	479
富士見	2,852	2,752	2,936	2,802	2,674	183
若葉	5,319	5,291	5,875	5,802	5,489	460
染地	4,287	4,200	4,548	4,575	4,579	408
佐須	3,553	3,405	3,647	3,381	3,361	433
小計	38,562	37,942	42,409	42,451	42,039	4,513
合計	95,122	96,029	109,513	109,054	106,475	12,659
市民登録率	41.2	40.9	45.6	44.5	42.7	-

※ 平成13年10月までの利用カードは2年間利用がないと無効となっていました。

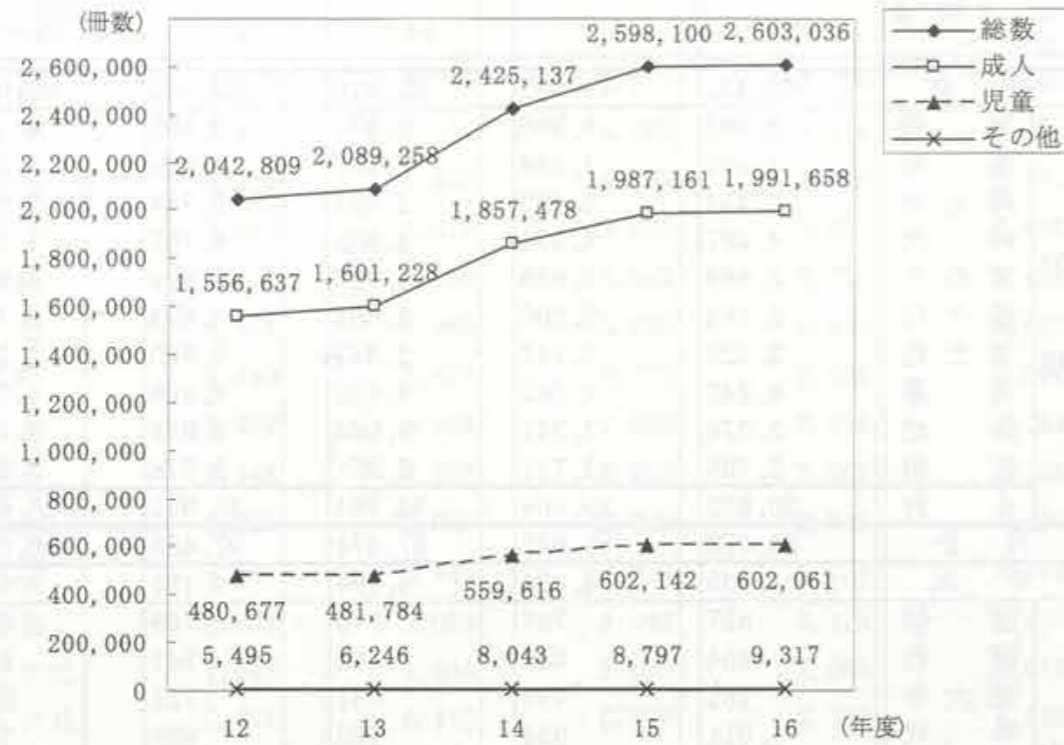
※ 平成15年度からは有効期間を登録日から2年間とし有効期間が切れると統計には含まれません。

※ 新規とは、その年度の1年間の新たな登録件数です。

※ 佐須分館は改修工事のため、15年8月1日～16年3月31日まで休館していました。

※ 若葉分館は内装工事のため、17年1月5日～17年3月1日まで休館していました。

4 年度別個人貸出冊数の推移

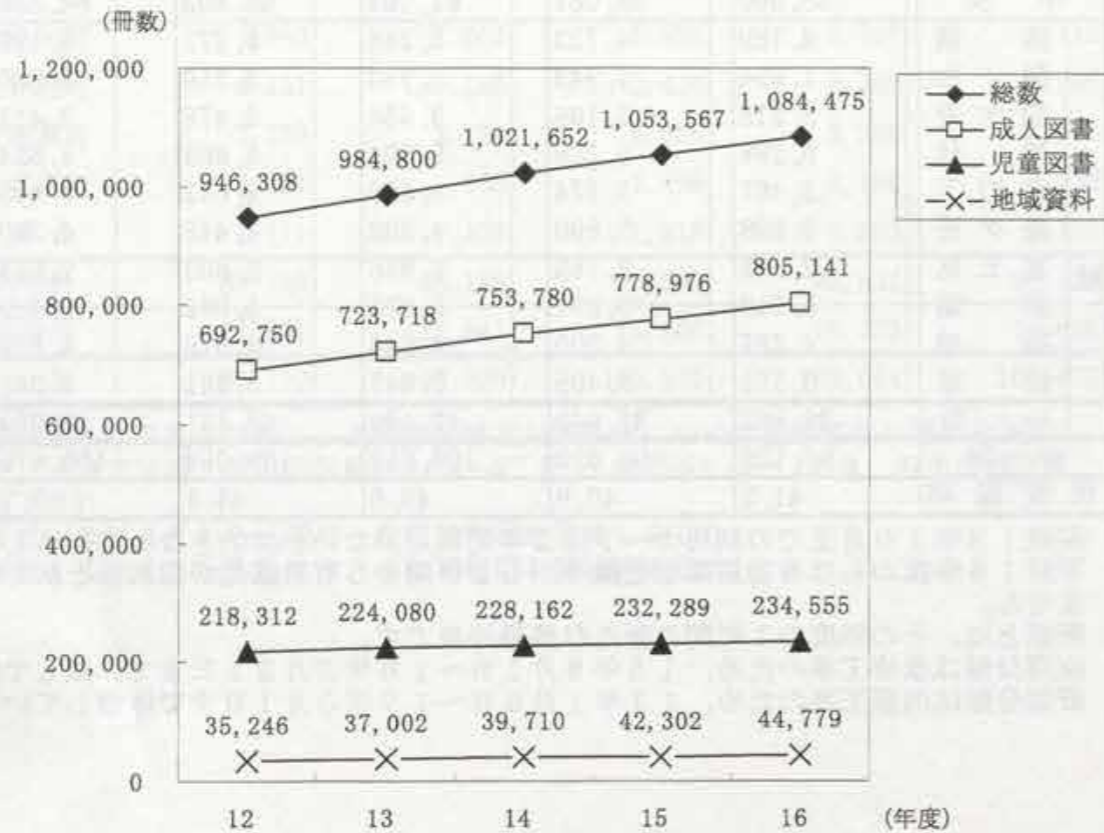


※ 総数には成人(図書・雑誌), 児童(図書・雑誌)のほか, その他(地域資料, 録音テープ)を含みます。

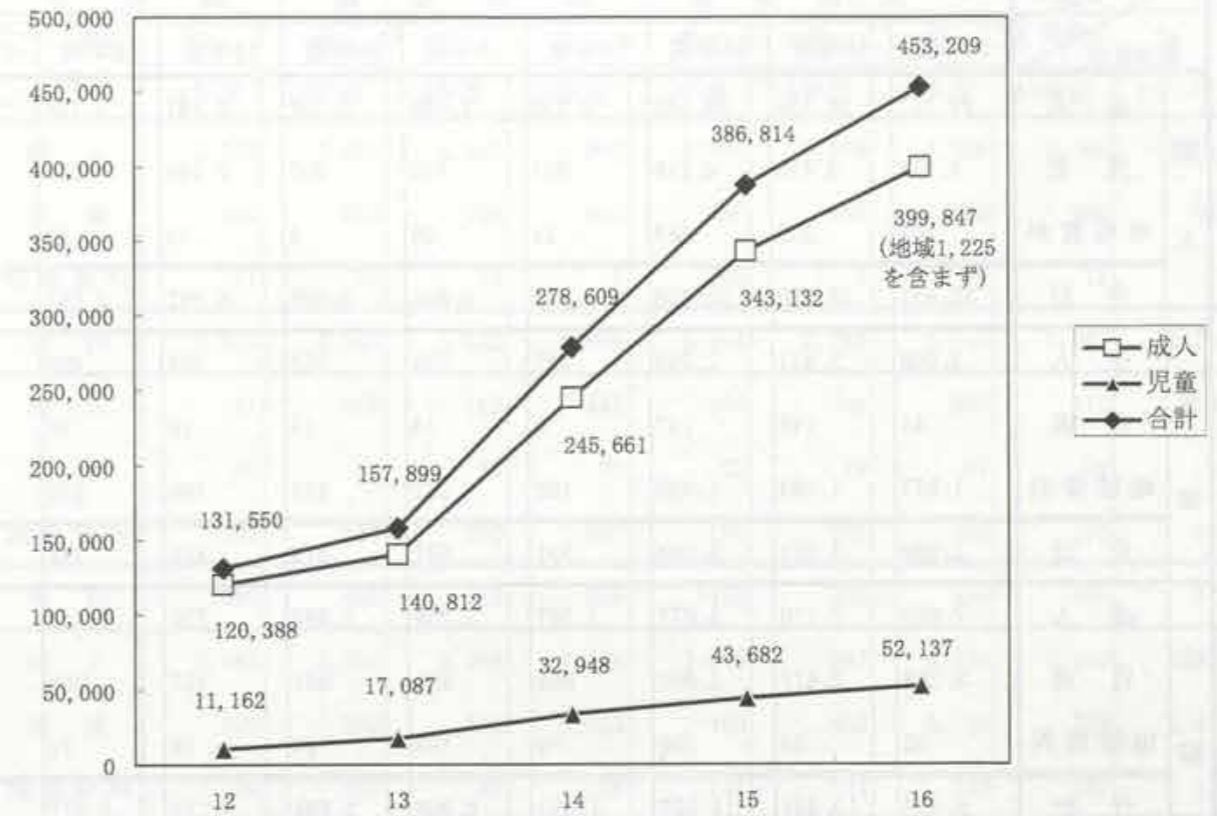
※ 平成11年10月まで全館1人5冊2週間の貸出でした。

※ 平成11年11月から全館1人20冊2週間の貸出です。

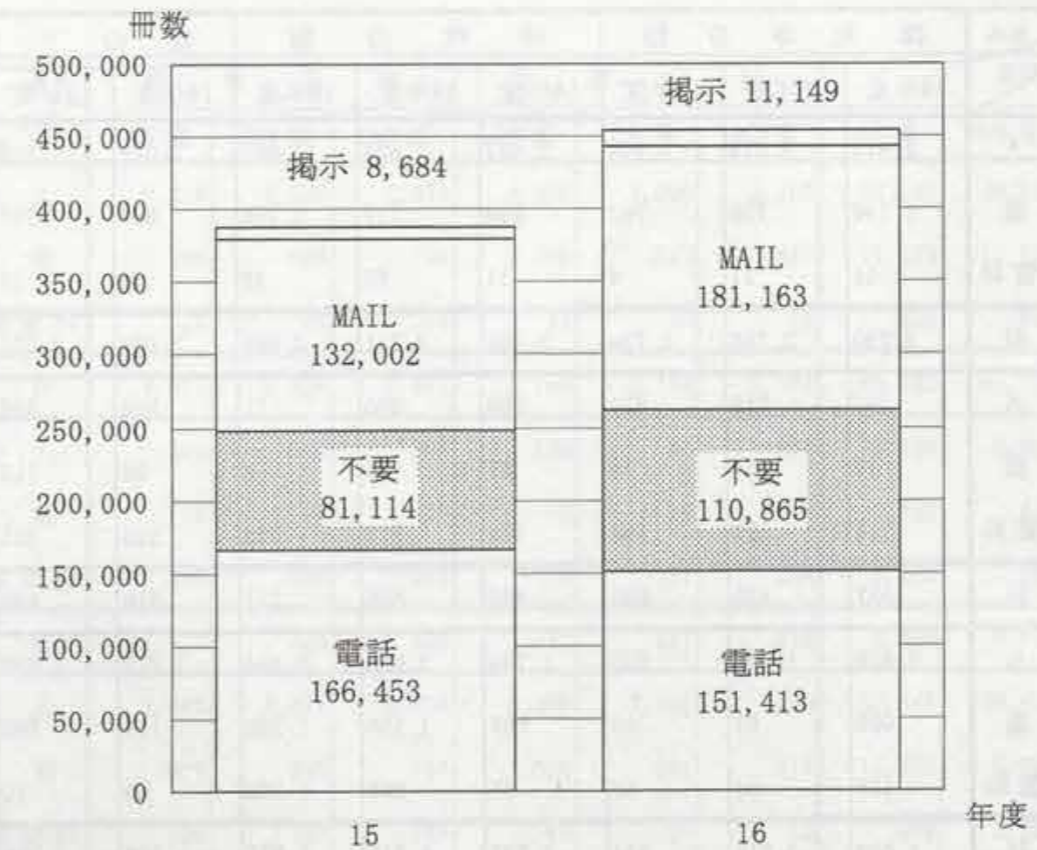
5 年度別蔵書冊数の推移



6 予約数の推移



7 連絡方法別予約数の推移



※「7 連絡方法別予約数の推移」には, ハンディキャップ・サービス資料への予約を含みます。

8 館別 受入冊数(購入・寄贈)・除籍冊数

館名 資料区分		中央図書館			国領分館			調和分館		
		14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度
購入	成人	27,211	28,159	28,457	2,239	2,088	2,257	4,197	2,144	2,275
	児童	4,918	5,415	4,248	851	719	837	2,086	686	713
	地域資料	302	302	253	14	29	4	14	21	4
	合計	32,431	33,876	32,958	3,104	2,836	3,098	6,297	2,851	2,992
寄贈	成人	2,968	2,441	2,290	137	336	353	252	495	271
	児童	41	146	147	6	14	13	19	18	19
	地域資料	1,377	1,284	1,326	188	241	213	186	232	200
	合計	4,386	3,871	3,763	331	591	579	457	745	490
除籍	成人	7,659	7,710	8,877	1,367	2,209	2,593	770	1,442	1,020
	児童	2,258	2,677	2,500	565	591	881	325	804	995
	地域資料	35	64	200	59	106	91	26	71	78
	合計	9,952	10,451	11,577	1,991	2,906	3,565	1,121	2,317	2,093

館名 資料区分		深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
		14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度
購入	成人	2,570	2,013	1,964	2,427	1,974	1,867	2,029	1,829	2,401
	児童	1,196	726	762	899	717	1,156	687	757	820
	地域資料	24	11	4	11	20	12	16	15	12
	合計	3,790	2,750	2,730	3,337	2,711	3,035	2,732	2,601	3,233
寄贈	成人	294	213	321	255	256	111	289	346	245
	児童	17	10	15	37	15	2	26	113	16
	地域資料	226	195	196	171	218	208	195	201	206
	合計	537	418	532	463	489	321	510	660	467
除籍	成人	3,606	1,044	803	1,704	2,893	2,464	1,712	1,655	3,869
	児童	905	91	69	568	1,120	1,288	161	793	1,089
	地域資料	128	84	62	65	206	105	60	10	242
	合計	4,639	1,219	934	2,337	4,219	3,857	1,933	2,458	5,200

館名 資料区分		緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度
購入	成人	2,584	2,471	2,552	1,992	2,154	1,979	2,330	2,205	1,892
	児童	959	553	759	801	697	780	1,392	880	860
	地域資料	11	16	12	11	103	3	18	12	9
	合計	3,554	3,040	3,323	2,804	2,954	2,762	3,740	3,097	2,761
寄贈	成人	147	219	182	441	202	308	267	179	135
	児童	30	22	33	38	22	19	87	20	39
	地域資料	182	194	200	206	196	223	182	196	200
	合計	359	435	415	685	420	550	536	395	374
除籍	成人	2,085	2,768	2,058	1,184	3,679	847	3,369	1,660	2,922
	児童	529	707	609	1,043	458	452	3,149	718	1,491
	地域資料	70	321	89	105	141	124	243	155	138
	合計	2,684	3,796	2,756	2,332	4,278	1,423	6,761	2,533	4,551

館名 資料区分		染地分館			佐須分館			合計		
		14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度
購入	成人	2,218	2,236	2,074	2,356	1,598	2,165	52,153	48,871	49,883
	児童	826	629	790	798	531	817	15,413	12,310	12,542
	地域資料	27	17	8	11	15	12	459	561	333
	合計	3,071	2,882	2,872	3,165	2,144	2,994	68,025	61,742	62,758
寄贈	成人	209	204	206	139	61	260	5,398	4,952	4,682
	児童	18	14	10	3	19	6	322	413	319
	地域資料	186	206	204	170	191	244	3,269	3,354	3,420
	合計	413	424	420	312	271	510	8,989	8,719	8,421
除籍	成人	1,693	2,377	2,536	2,496	1,190	420	27,645	28,627	28,409
	児童	986	346	707	1,038	291	514	11,527	8,596	10,595
	地域資料	108	140	123	60	25	15	959	1,323	1,267
	合計	2,787	2,863	3,366	3,594	1,506	949	40,131	38,546	40,271

VI 資料

1 平成16年度のあゆみ

平成16年	
4/1	新館長就任 佐須分館開館(平成15年8月1日～平成16年3月31日まで改修工事のため休館)
	ハンディキャップサービス:音声読み上げソフト付パソコンがインターネットに接続開始
4/14～6/9	たづくり全館ごみ箱撤去(ISO14001取り組みの一環) 英語点訳講習会(全5回)講師:榎本道子氏(日本点字図書館 点訳者)
5/1	参考図書室内利用者用窓際座席コンセント設置
5/5	子どもの日スペシャルイベントに参加し,おはなし会を開催(主催:児童青少年課)
5/11	第1回 定例図書館協議会 オンラインデータベース追加:Japan Knowledge, ヨミダス文書館
5/18	参考図書室内CD-ROM用パソコンにインターネット接続開始
6/8	生涯学習出前講座「子どもと読書」(主催:成人学級たけの子会)へ講師派遣
6/13	図書館セミナー:キックオフシンポジウム 講演:佐野眞一氏(作家)
6/10～15	分館蔵書点検
6/11	府中市立図書館職員視察来館
6/22	職員研修:テーマ「クレーム対応」小島順子氏(NTT ソルコ)
6/25	中央大学学生が図書館児童サービスの研究のため来館
6/29	あきる野市立図書館職員,商工会役員視察来館
7/1	福井県立図書館,静岡県立図書館各1名視察来館 生涯学習出前講座「子どもと読書」(主催:布田小学校PTA)へ講師派遣
7/1～31	宮の下分館の集会室空調機取替工事
7/3	資料検索用パソコン“びゅー太”,インターネットから雑誌最新号の予約受付開始

7/4	中央図書館利用者懇談会
7/6	神代中学校生徒就労体験 稲城市教育センター職員1人視察来館
7/8	都立多摩図書館「児童サービス」研修へ講師派遣
7/14	八王子市立図書館職員視察来館
7/20	中央図書館,自動貸出機3台試行開始(正式運用開始10月～)
7/21	国分寺市職員,設計委託会社視察来館
7/22	市内学校図書館司書研修へ講師派遣
7/24	緑ヶ丘分館利用者懇談会
7/28～8/1	サマーボランティア 高校生ほか6人受入
7/30～8/14	立教大学実習生2人受入
8/10～20	近畿大学実習生1人,国学院大学実習生1人受入
8/11～15	サマーボランティア 高校生6人受入
8/13～15	図書館セミナー第1クール(夏期集中)講座(全10回)
8/24～1/25	図書館セミナー第3クール(職員研修)講座(全9回)
9/4～11/6	図書館セミナー第2クール(演習型)講座(全9回)
9/13	韓国国立中央図書館視察団来館
9/14	中央大学学生見学来館
9/24～29	中央図書館定期休館
9/28	国領・染地分館合同利用者懇談会
9/29	同志社大学教員,学生,卒業生見学来館 メールアドレスの登録・変更・削除,インターネット受付開始
10/2	富士見・佐須分館合同利用者懇談会
10/4	世田谷区立図書館職員見学来館
10/5	第2回 定例図書館協議会
10/12・19	子どもの本に親しむ会(全2回)
10/13	多摩六都障害者サービス専門部会職員10人視察来館
10/26	神代分館利用者懇談会
10/27	武蔵野市立図書館職員視察来館
10/29	大阪芸術大学助教授視察来館
10/31	調和分館利用者懇談会
11/6	第1回 ボランティア交流会(於:佐須分館)
11/7	ハンディキャップサービス利用者懇談会
11/9	第3回 定例図書館協議会
11/10	慶応大学学生見学来館

- 11/10 慶応大学学生見学来館
- 北茨城市議員視察来館
- 11/10～24 絵本の読み聞かせ講座 (全3回) 講師：職員
- 11/12 若葉分館利用者懇談会
- 深大寺分館利用者懇談会
- 11/13 宮の下分館利用者懇談会
- 11/21・12/12 ビジネス支援連続講座 (全2回)
- 11/25 中央図書館利用者懇談会
- 11/26 青山学院大学教授と学生見学来館
- 読売新聞武蔵野版、「ぶちねこ便」特集記事掲載
- 11/30 石川県山中町図書館職員視察来館
- 12/1 神代中学校生徒職場訪問
- 12/8 染地小学校児童見学来館
- 桐朋女子高校生徒職場体験
- 12/9 調布中学校生徒職場見学
- 12/10～2/10 DAISY編集実践講座 (全3回) 講師：森田聡子氏
ほか (NPO法人DAISY東京)
- 12/13 図書館セミナー参加者との意見交換会 (18人)

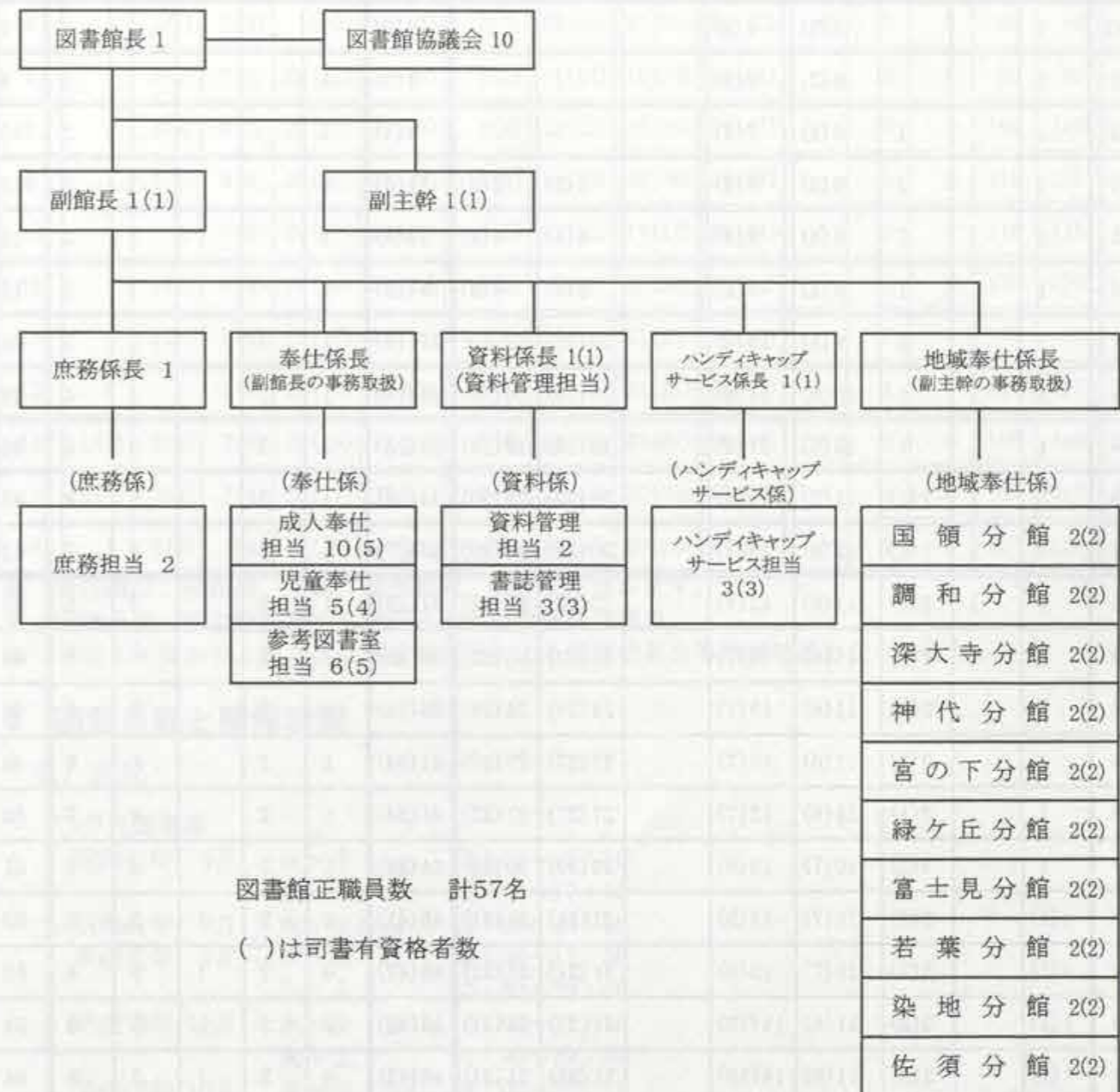
平成17年

- 1/5～3/1 若葉分館内装工事のため休館
- 1/13 図書館利用者懇談会：テーマ「図書館分館の配置見直し」
- 1/14 東京大学教授、学生見学来館
- 1/20 青森県教育委員会職員視察来館
- 1/27 臨時 図書館協議会
- 2/4 調布市立第五中学校生徒職場訪問
- 狛江市立狛江第一中学校生徒見学来館
- 2/15 第4回 定例図書館協議会
- 3/3 第2回 ボランティア交流会
- 3/9～13 映画の図書展開催 (主催：(財)調布市文化・コミュニティ振興財団)
- 3/17 電気通信大学映画サークルの映画撮影に協力
- 3/24～29 中央図書館定期休館

2 職員体制

組織図

平成17年3月31日現在



図書館正職員数 計57名

()は司書有資格者数

3 年度別職員数の推移

()内はうち司書有資格者 (毎年3月末現在)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	そ の 他	小 計	係長及び主査	そ の 他	小 計		名 誉 館 長	指 導 員	嘱 託 職 員	協 力 員	小 計	
S41	1			4(2)	4(2)			5(2)	1				1	6	
42	1			6(2)	6(2)			7(2)	1				1	8	
43	1		1	6(4)	7(4)			8(4)	1			1	2	10	
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	11(6)	1			1	2	13	
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	13(8)	1			1	2	15	
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	16(12)	1			1	2	18	
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	21(15)	1	1		1	3	24	
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	22(16)	1	2		1	4	26	
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	30(23)	1	2		3	6	36	
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	34(26)	1	2		5	8	42	
51	1	1	1(1)	12(6)	13(7)		20(20)	35(27)	1	2		4	7	42	
52	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		22(22)	37(29)	1	2		3	6	43	
53	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		23(23)	38(30)	1	2		5	8	46	
54	1		2(1)	11(6)	13(7)		24(24)	38(31)	1	2		5	8	46	
55	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		5	8	49	
56	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		4	7	48	
57	1		3(2)	10(7)	13(9)		30(30)	44(39)	1	2		4	7	51	
58	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53	
59	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53	
60	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54	
61	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54	
62	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	5	8	54	
63	1(1)	1	2(1)	11(8)	12(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	6	9	55	
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61	
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61	
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	48(42)	0	2	3	24	29	77	
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	48(41)	0	2	3	25	30	78	

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	そ の 他	小 計	係長及び主査	そ の 他	小 計		名 誉 館 長	指 導 員	嘱 託 職 員	専 門 嘱 託 員	小 計	
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92
6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	-	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	-	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	-	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	-	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	-	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	-	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	-	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	-	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	-	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(43)	-	2	0	157	159	216

※ 管理職は、副館長、主幹、課長補佐、副主幹を含みます。

※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員。

※ 平成8年度から、協力員は制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。

4 開館日数と開館時間

(1) 変遷

○中央図書館

昭和41年 6月	火～土	12:00～17:30
	日	10:30～17:30
昭和41年 7月	火・土のみ	12:00～19:00
平成元年 4月	水～金・日	10:30～17:30
	火・土	10:30～19:00
平成 5年 11月	水～金・日	10:00～17:30
	火・土	10:00～19:00
平成 7年 10月	月～日	9:00～20:30

○分館

昭和44年 8月	火～日	13:00～17:00	
昭和50年 4月	〃	〃	若葉分館のみ10:30～17:00
平成 3年 4月	土・日のみ	10:30～17:00	つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00
平成 5年 11月	火～日	10:00～17:00	つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00
平成11年 6月	〃	〃	全館
平成11年 10月	〃	〃	第3日、祝日も開館
平成12年 4月	〃	10:00～17:00	水曜日のみ10:00～18:00
平成12年 10月	〃	9:00～17:00	水曜日のみ 9:00～18:00
平成12年 11月	〃	9:00～17:00	4月～9月の水曜日のみ9:00～18:00
平成14年 4月	〃	9:00～17:00	4月～9月の水・金曜日は9:00～18:00

5 条例・規則

○ 調布市立図書館条例

〔平成7年3月17日
条例第4号〕

※ 改正 平成14年3月26日 条例第13号

調布市立図書館設置条例（昭和41年調布市条例第10号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区分	名称	位置
本館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目6番地1
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（調布市立図書館協議会）

第3条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、図書館に調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

3 協議会の委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

（管理の委託）

第4条 委員会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、市内の公共的団体に対して、図書館の管理に関する事務の一部を委託することができる。

（委任）

第5条 この条例の施行について必要な事項は、調布市教育委員会規則で定める。

附則

（施行期日）

1 この条例は、平成7年10月1日から施行する。ただし、第3条の規定は、調布市教育委員会規則で定める日から施行する。（平成7年8月教委規則第13号で、同7年9月1日から施行）

（調布市文化会館たづくり条例の一部改正）

2 調布市文化会館たづくり条例（平成6年調布市条例第24号）の一部を次のように改正する。（次のよう略）

附則（平成14年3月26日条例第13号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

（平成14年7月規則第50号で、第2条の表分館の部調布市立図書館つつじヶ丘分館の項を削る改正規定は、平成14年7月24日から施行）（平成14年8月規則第57号で、第2条の表分館の部に調布市立図書館調和分館の項を加える改正規定は、平成14年9月3日から施行）

○ 調布市立図書館条例施行規則

改正 平元-18, 平3-3・6, 平5-6, 平7-8, 平8-6,
平9-4, 平11-5・7, 平12-2・7・11, 平13-4・8,
平14-2・5

〔平成元年3月8日
教育委員会規則第5号〕

調布市立図書館館則（昭和41年調布市教育委員会規則第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（事業）

第2条 条例第2条に規定する調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 郷土資料及び行政資料並びに図書、記録その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 図書館資料の分類排列及び目録の整備に関すること。
- (3) 読書案内及び読書相談に関すること。
- (4) 文庫活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 読書啓発に関すること。
- (6) 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供に関すること。
- (7) 学校、公民館、博物館等との連絡及び協力に関すること。
- (8) 出版物の刊行及び広報に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、図書館奉仕の目的達成のために必要な事業。

（委託団体）

第3条 条例第4条の規定により、条例第2条に規定する本館の管理に関する事務の一部を社団法人調布市シルバー人材センター（以下「受託団体」という。）に委託する。

（委託事務）

第4条 前条の規定により受託団体に委託する事務は、自習室及び社会人自習室（以下「自習室」という。）の管理に関する事務とする。

2 調布市教育委員会（以下「委員会」という。）は、受託団体に対して、必要な指導及び助言をすることができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 条例第2条に規定する本館

- ア 1月1日から同月4日まで
- イ 12月29日から同月31日まで
- ウ 館内清掃日 毎月第4月曜日
- エ 館内整理日 毎月第4月曜日の翌日
- オ 特別整理日 年15日以内で、委員会が指定する日
- カ 保守点検日 年10日で、委員会が指定する日

(2) 条例第2条に規定する分館

- ア 月曜日。ただし、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「法」という。)に規定する休日(毎月第4月曜日を除く。)に当たるときは、その翌日(同日が法第3条第1項に規定する休日に当たるときはその翌日、同条第3項に規定する休日に当たるときはその翌々日)とする。
- イ 1月1日から同月4日まで
- ウ 12月29日から同月31日まで
- エ 館内整理日 毎月第4月曜日の翌日
- オ 特別整理日 年15日以内で、委員会が指定する日

(開館時間)

第6条 図書館の開館時間は、別表に定めるところによる。

2 前項の規定にかかわらず、委員会が特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(利用の区分)

第7条 次の各号に掲げる図書館の施設は、当該各号に定めるものが利用できるものとする。ただし、調布市立図書館館長(以下「館長」という。)が必要があると認めるときは、これを変更し、又は制限することができる。

- (1) 児童室 児童資料を利用する者
- (2) 一般室及び読書コーナー 一般資料を利用する者
- (3) 参考図書室 調査研究を目的として資料を利用する者
- (4) 映画資料室 映画資料を利用する者
- (5) ハンディキャップコーナー ハンディキャップサービスを受ける者
- (6) 集会室 館長が適当と認める市民の図書館の利用団体
- (7) 自習室 中学校学齢以上の者で、貸出しを受けた図書館資料等を利用して自習する者
- (8) 社会人自習室 義務教育終了前の者又は高等学校の生徒若しくは大学の学生その他これに準ずる者(以下「学生等」という。)以外の者で、貸出しを受けた図書館資料等を利用して自習するもの

(指定設備の利用時間等)

第7条の2 参考図書室内の附帯設備のうち、館長が指定するもの(以下「指定設備」という。)

の利用については、指定設備の利用希望者数の多少その他の状況に応じ、指定設備の利用時間及び利用回数を制限することができる。

2 前項の場合における利用時間、利用回数その他利用手続については、調布市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が別に定める。

(自習室等の利用時間等)

第8条 自習室等の利用時間の区分は、次の表に定めるところによる。ただし、委員会が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

区 分	午 前	午 後	夜 間
利用時間	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時30分まで

2 館長は、自習室等を利用する者に対して、前項の利用時間の区分を指定して利用させるものとする。

(自習室等の利用)

第9条 自習室を利用することができる者は、市内に住所を有し、又は通学し、若しくは通勤する者とする。

2 社会人自習室を利用することができる者は、学生等以外の者で、市内に住所を有し、又は通勤するものとする。

3 自習室等を利用しようとする者は、第14条に規定する利用カードを係員に提出しなければならない。ただし、館長が特に適当と認められた者にあつては、この限りでない。

4 前3項に規定するもののほか、自習室等の利用手続については、教育長が別に定める。

(利用の制限)

第10条 館長は、第7条各号に掲げるもの(以下「利用者」という。)が次の各号の一に該当すると認めるときは、その利用を拒み、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 所定の場所以外で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、図書館資料等を破損又は汚損したとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、係員の指示に違反したとき。

(図書館資料の複製)

第11条 館長は、利用者の求めに応じ、図書館資料の複製物を提供することができる。

2 図書館資料の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書(第1号様式)により申請しなければならない。

(図書館資料の貸出し)

第12条 館長は、図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

(個人貸出登録)

第13条 図書館資料の個人貸出しを受けようとする者は、あらかじめ個人貸出登録申請書(第2号様式)により申請し、個人貸出登録をしなければならない。

2 個人貸出登録をすることができる者は、市内に住所を有し、又は通勤し、若しくは通学する者及び三鷹市、狛江市に住所を有する者とする。

3 個人貸出登録をしようとする者は、第1項に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

4 個人貸出登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

5 前項の有効期間経過後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2ヵ月前から、第2項に規定する登録資格に該当することをその事実を証する書類等を提示することにより確認を受け、登録を更新することができる。

(利用カード)

第14条 館長は、前条第1項に規定する個人貸出登録をした者に、調布市立図書館利用カード(以下「利用カード」という。)を交付する。

2 利用カードは、これを他人に貸与し、または譲渡してはならない。

3 利用カードの交付を受けた者は、次の各号の一に該当したときは、館長にその旨を届け出なければならない。

(1) 利用カードを紛失したとき。

(2) 利用カードの交付を受けた者の氏名、住所又は電話番号等連絡先に変更があったとき。

(3) 前条第2項に規定する登録資格に異動があったとき。

4 利用カードの交付を受けた者は、次の各号の一に該当したときは、利用カードを返納しなければならない。

(1) 前条第2項に規定する登録資格に該当しないこととなったとき。

(2) 図書館資料の貸出しを受ける必要がなくなったとき。

(個人貸出し)

第15条 個人貸出しのできる図書館資料の数は、20冊等以内とする。

2 個人貸出しを受けられる期間は、14日以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。

(団体貸出登録)

第16条 図書館資料の団体貸出しを受けようとする団体は、あらかじめ団体貸出登録申請書(第4号様式)により申請し、団体貸出登録をしなければならない。

2 団体貸出登録をすることができる団体は、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、地域文庫その他有益な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、市内に所在しない団体を登録することができる。

3 団体貸出登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までとする。

(団体貸出しの利用カード)

第17条 前条第1項に規定する団体貸出登録に係る利用カードについては、第14条の規定を準用する。この場合において、同条第1項中「個人貸出登録をした者」とあるのは「団体貸出登録をした団体」と、同条第3項第2号中「氏名」とあるのは「団体名又は代表者氏名」と、「住所」とあるのは「所在地」と、同項第3号及び同条第4項第1号中「前条第2項」とあるのは「第16条第2項」と、それぞれ読み替えるものとする。

(団体貸出し)

第18条 団体貸出しのできる図書館資料の数量は、原則として100冊等以内とする。

2 団体貸出しを受けられる期間は、3月以内とする。ただし、館長が必要があると認めるときは、これを延長することができる。

3 館長は、図書館資料の団体貸出しを受けた団体に対して、その利用状況の報告を求めることができる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第19条 館長が指定する図書館資料は、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、1日に限り、これを貸し出すことができる。

(利用中の図書館資料の返却)

第20条 館長は、特に必要があると認めるときには、利用者に対して、利用中の図書館資料を返却させることができる。

(未返却者等に対する処置)

第21条 館長は、利用者又は図書館資料の貸出しを受けているものが図書館資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、以後そのものに対して、図書館資料の利用を制限することができる。

2 館長は、第14条第2項又は第4項の規定(第17条において準用する場合を含む。)に違反した者に対して、個人貸出登録の効力を一時停止し、又は自習室等の利用を制限することができる。

(損害賠償の義務)

第22条 利用者又は図書館資料の貸出しを受けているものは、利用に際し、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、委員会が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(協議会の委員長及び副委員長)

第23条 条例第3条に規定する調布市立図書館協議会(以下「協議会」という。)に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第24条 協議会の定例の会議は、年4回招集する。

2 前項に規定するもののほか、館長は、必要があると認めるときは、会議に付すべき案件を示して会議の招集を請求することができる。

(協議会の招集等)

第25条 協議会は、委員長が招集し、議長となる。

(会議の定足数及び表決数)

第26条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(委任)

第27条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

附則

1 この規則は、平成元年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館館則の規定により図書館資料の利用の承認を受けているものは、改正後の規則の規定により利用の承認を受けたものとみなす。

附 則（平成元年4月19日教委規則第18号）

この規則は、平成元年4月20日から施行する。

附 則（平成3年3月29日教委規則第3号）

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成3年9月5日教委規則第6号）

（施行期日）

1 この規則は、平成3年10月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日において、電子計算組織による図書館資料管理方式（以下「電算システム」という。）が実施されていない調布市立図書館分館における個人貸出しについては、当該調布市立図書館分館に電算システムが実施されるまでの間、この規則による改正前の調布市立図書館館則（以下「改正前の規則」という。）第10条の規定は、なおその効力を有する。

3 前項の規定によりなおその効力を有することとされる改正前の規則第10条の規定による個人貸出しについては、改正前の規則第1号様式及び第2号様式を使用することができる。

附 則（平成5年10月14日教委規則第6号）

この規則は、平成5年11月6日から施行する。

附 則（平成7年3月29日教委規則第8号）

（施行期日）

1 この規則は、平成7年10月1日から施行する。ただし、第22条の次に2条を加える改正規定は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）第3条の規定の施行の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正前の調布市立図書館館則（以下「改正前の規則」という。）の規定により交付された利用カード（この規則の施行の日（前項ただし書に規定する日を除く。以下「施行日」という。）において有効なものに限る。）は、この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則（以下「改正後の規則」という。）第14条の規定による利用カードとみなして、改正後の規則の規定（第17条の規定を除く。）を適用する。

3 施行日以後において、改正前の規則の規定により交付された団体貸出登録票（有効期限内のものに限る。）による図書館資料の貸出しについては、なお従前の例による。

附 則（平成8年7月19日教委規則第6号）

この規則は、平成8年7月24日から施行する。

附 則（平成9年3月28日教委規則第4号）

1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。

2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の第2号様式は、その残品の存する間、なお使用することができる。

附 則（平成11年3月26日教委規則第5号）

この規則は、平成11年6月1日から施行する。

附 則（平成11年5月21日教委規則第5号）

この規則は、平成11年6月1日から施行する。

附 則（平成11年9月24日教委規則第7号）

この規則は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年2月25日教委規則第2号）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委規則第7号）

この規則は、平成12年5月1日から施行する。

附 則（平成12年9月29日教委規則第11号）

1 この規則は、平成12年10月1日から施行する。

2 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則別表の規定にかかわらず、調布市立図書館条例（平成7年条例第4号）第2条に規定する分館について、平成12年10月の水曜日の開館時間は、午前9時から午後6時とする。

附 則（平成13年2月23日教委規則第4号）

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成13年8月31日教委規則第8号）

1 この規則は平成13年10月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の規定により登録又は登録の延長をした個人貸出登録の有効期間については、なお従前の例による。

附 則（平成14年1月25日教委規則第2号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成14年2月22日教委規則第5号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

館 名	開 館 時 間
調布市立中央図書館	午前9時から午後8時30分 （自習室等にあつては、午後9時30分）まで
調布市立図書館国領分館	(1) 日曜日、火曜日、木曜日、土曜日
調布市立図書館深大寺分館	午前9時から午後5時まで
調布市立図書館神代分館	(2) 水曜日、金曜日
調布市立図書館宮の下分館	4月から9月まで午前9時から午後6時まで
調布市立図書館緑ヶ丘分館	10月から3月まで午前9時から午後5時まで
調布市立図書館富士見分館	
調布市立図書館若葉分館	
調布市立図書館染地分館	
調布市立図書館佐須分館	
調布市立図書館調和分館	

○ 調布市立図書館処務規程

改正 平5-3, 平6-1, 平7-3, 平11-5, 平12-2,
平13-2, 平14-2, 平15-1

平成元年3月8日
教育委員会訓令第3号

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規定第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

（係の設置等）

第2条 図書館に庶務係、奉仕係、資料係、ハンディキャップサービス係及び地域奉仕係を置く。

2 図書館の職員は、司書となる資格を有する者その他次条の分掌事務に応じた職員をもって充てるものとする。

（分掌事務）

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関する事。 2 図書館の文書の收受及び発送に関する事。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関する事。 4 企画、運営、統計及び調査に関する事。 5 関係機関との連絡に関する事。 6 図書館協議会に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。
奉仕係	1 図書館資料の利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 文庫活動の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報、参考資料の紹介並びに提供に関する事。 5 規則第7条に規定する本館内での利用の区分に関する事。 6 図書館資料の相互貸借に関する事。
資料係	1 図書館資料の収集等に関する事。 2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関する事。 3 図書館資料の受入及び装備に関する事。 4 図書館資料の整備及び管理に関する事。
ハンディキャップサービス係	1 図書館ハンディキャップサービス資料の収集、利用等に関する事。 2 点訳及び音訳に関する事。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関する事。 4 図書館ハンディキャップサービス資料の相互貸借に関する事。 5 図書館ハンディキャップサービス資料の整理に関する事。

地域奉仕係	1 図書館資料の収集、利用等に関する事。 2 図書館資料の分類排列等に関する事。 3 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 4 文庫活動の援助及び育成に関する事。 5 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供に関する事。 6 規則第7条に規定する分館内での利用の区分に関する事。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

（職の設置）

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査、主任その他の職を置くことができる。

（職務）

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。

4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をとおして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。

5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。

6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

（事業計画）

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

（報告）

第7条 館長は、毎年度4月、7月、10月及び1月に、それぞれ前月までの分の図書館の利用状況を作成し、委員会に報告しなければならない。

2 館長は、毎年度終了後、速やかに、事業の実施状況を委員会に報告しなければならない。

（決裁事案）

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項 目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関する事。		○		社会教育課長	

(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会会則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これら規定中「課長」とあるのは、「館長」と読み替えるものとする。

（委任）

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成5年5月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況にかかるものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月27日教委訓令第1号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

登 録 番 号

(刊行物番号)

2005-95

数字で見る図書館活動 (平成 16 年度版)

平成 17 年 8 月発行

発 行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町 2-33-1

TEL 0424-41-6181

印刷 庁内印刷

